

第六次鳴門市総合計画
実施計画

平成26年(2014年)度～平成28年(2016年)度

平成26年度実績まとめ



うずひめちゃん

平成 27年 9月
鳴 門 市



うずしおくん

……鳴門市マスコットキャラクター……

目 次

I 実施計画の実績の取りまとめについて	1
II 総合計画体系図	2
III 成長戦略	4
IV 実施計画実績 総括表	5
V 実施計画実績	6
第1章 うきうき活力と魅力あふれるまちづくり	6
第1節 豊かで活力あふれるまち なると	6
第2節 伝えたい 魅力あふれるまち なると	11
第2章 ずっと笑顔で生きがいを感じるまちづくり	16
第1節 ひとにやさしく健康で安らげるまち なると	16
第2節 子どもたちの笑顔と歓声が聞こえるまち なると	26
第3節 たくましく生きる力を育むまち なると	30
第4節 生きがいあふれるまち なると	37
第3章 しっかり安心・快適住み良いまちづくり	41
第1節 安心して暮らせるまち なると	41
第2節 快適に暮らせるまち なると	47
第3節 身近に自然を体感できるまち なると	54
第4章 おおきく躍動みんなで創るまちづくり	57
第1節 全員参加で創るまち なると	57

I 実施計画の実績の取りまとめについて

策定基準日：平成27年4月1日

- 1 本市では、第六次鳴門市総合計画に基づき、計画的かつ効率的な行財政運営を進めるため、向こう3か年の具体的施策・事業を示した実施計画を策定している。
実施計画の進捗状況を把握し、必要に応じ所要の見直しを行うため、平成26年度末時点での進捗状況をまとめたものである。
- 2 個別の各事業について、上段には平成26年度実施計画の内容及び備考、下段には平成26年度の実績【進捗状況・実施内容・決算見込み・計画通りできなかった理由】を表記した。
上段のH26事業費の欄は、平成26年度の当初予算額を示しており、なお、補正及び前年度からの繰越などにより、H26事業費を決算見込みが上回った事業及び次年度への繰越があった事業については、以下のとおり最終事業費として（ ）書きで記載した。
 - (1) 事業費 →平成26年度当初予算額
 - (2) 最終事業費 →決算見込額+平成27年度への繰越額
 - (3) 決算見込額 →平成26年度歳出決算見込み額
(平成25年度からの繰越決算見込額を含む)
- 3 平成25年度から26年度へ予算を繰り越した事業については、繰越額を決算見込みに含めるとともに、その額を決算見込みの下段に『 』書きで表記した。
なお、平成26年度から平成27年度へ予算を繰り越した事業については、繰越額を備考欄に『 』書きで記載した。

なお、「進捗状況」欄の区分は次のとおりとする。

- (1) 前倒し実施 →平成26年度以降のスケジュールの一部又は全部を前倒して実施した
- (2) 計画どおり →平成26年度の取り組み目標を達成できた
- (3) ほぼ計画どおり →平成26年度の取り組み目標をおおむね達成できた
- (4) 未達成 →平成26年度の計画内容を達成できなかった
- (5) 未着手 →平成26年度に着手できなかった
- (6) 完了 →平成26年度で事業が完了した
- (7) 終了 →事業の見直し等を行い、平成26年度で事業を終了した

注) 記載内容について（実施計画部分は、平成26年度～28年度実施計画策定時の内容となる）

- (1) 事業名欄に「新」とあるのは、平成26年度以降の新規事業を表す。
- (2) 事業名欄に「魅-O-△」等とあるのは、成長戦略に位置付けられている事業を表す。
- (3) 事業費欄の表示は次の内容を示す。
 - ①平成26年度当初予算額
 - ②「-」は、事業費が経常的なもの、または計画事業費のみの算出が困難なもの、未定のものなど
- (4) 事業の進捗状況が計画どおりとならなかった場合、計画どおりできなかった理由を記入する。

II 総合計画体系図

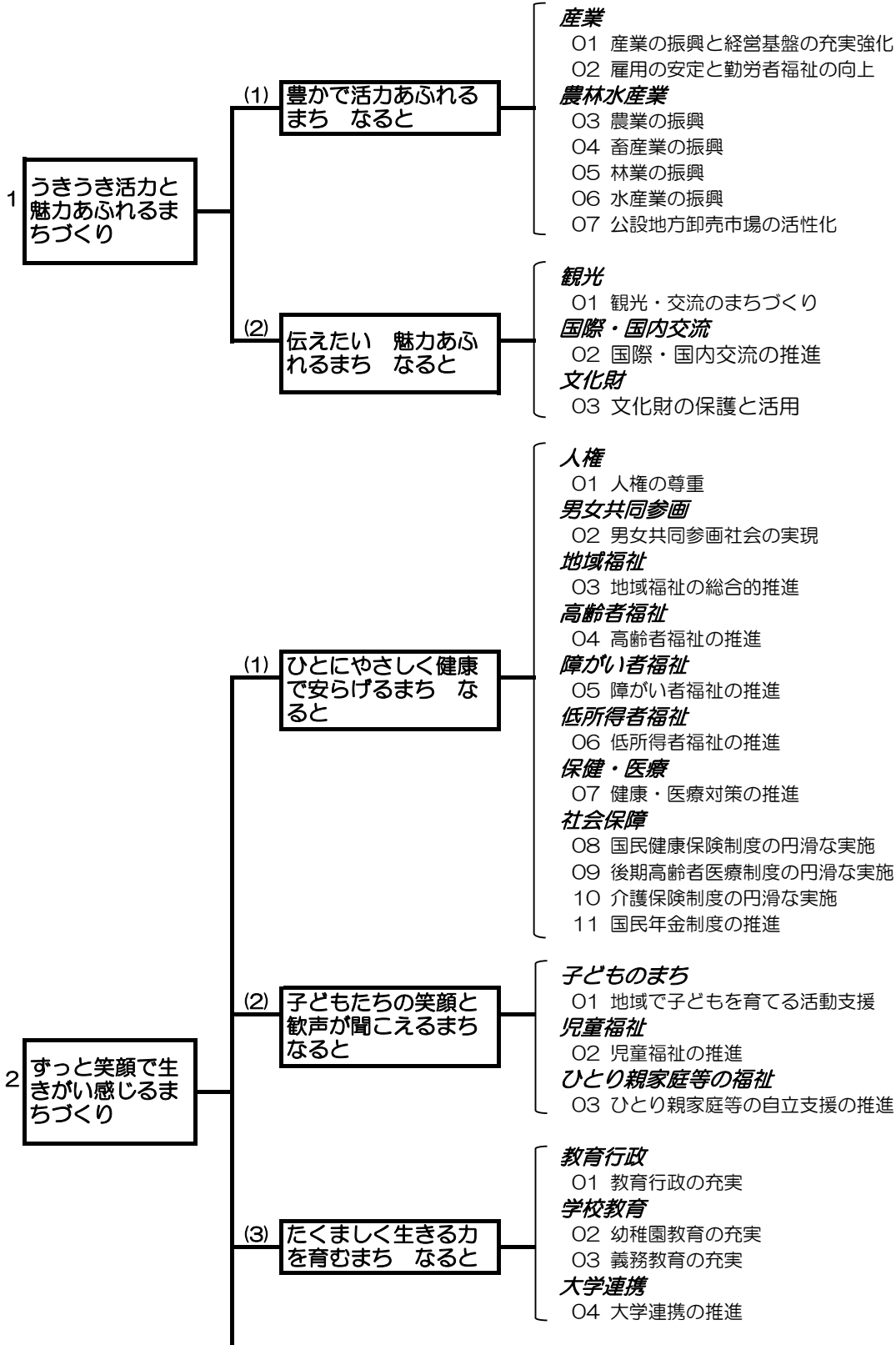
【将来都市像】

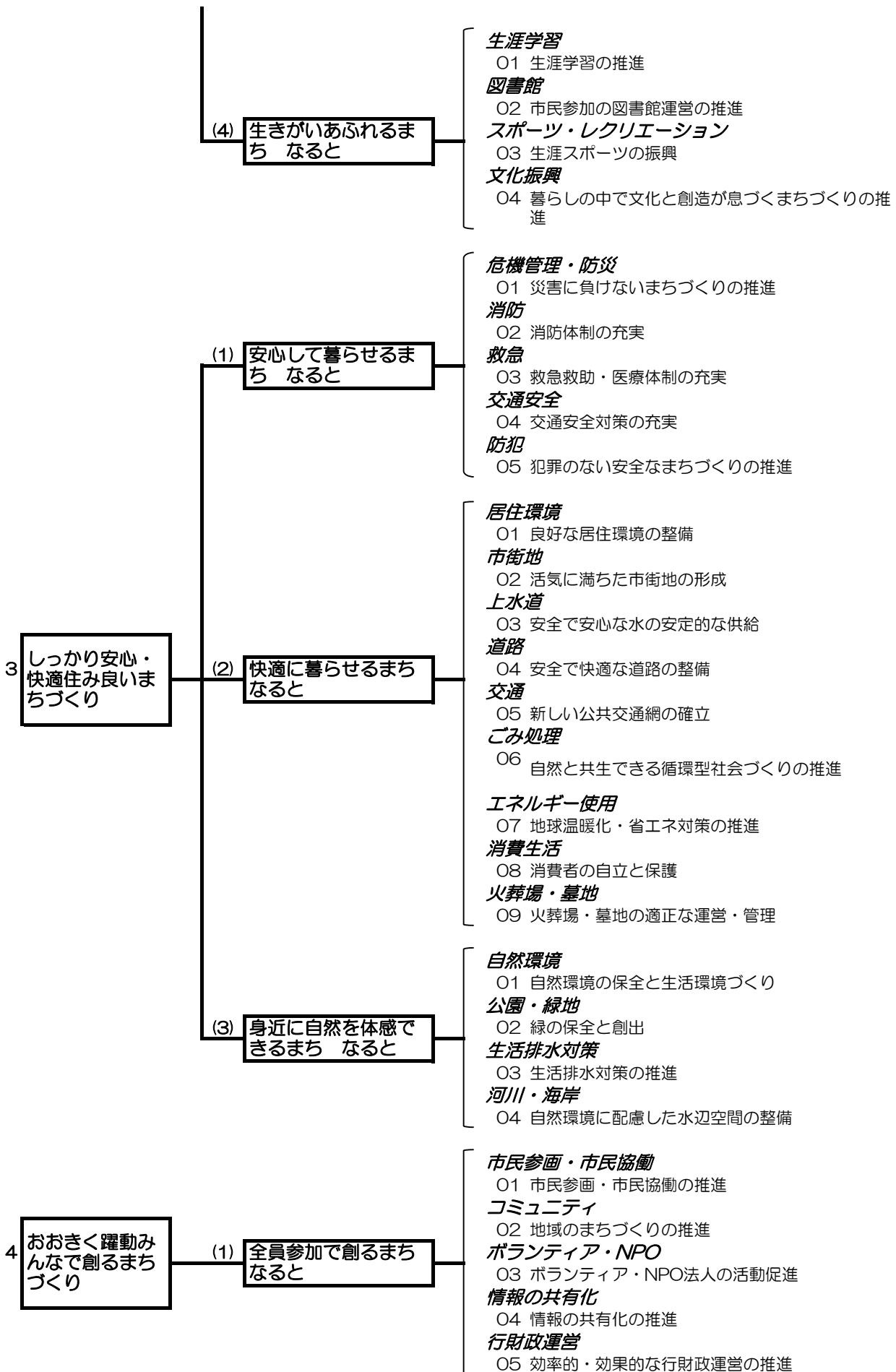
結びあう絆が創る 笑顔と魅力うずまく鳴門

【基本政策(大項目)】

【政策(中項目)】

【小項目・施策】





Ⅲ 成長戦略

戦略1 だれにも知ってもらえる 魅力づくり ～交流の輪が広がるまち になると～

魅

- 1 「鳴門ブランド」力の強化
 - ① 鳴門ブランドづくり
 - ② 地場産業の育成・振興
 - ③ 農業・漁業経営の安定化とブランド化の推進
 - ④ 農業の高度化
 - ⑤ 観光ブランドづくり
 - ⑥ 外国人観光客の誘客促進
 - ⑦ 文化財の保護と活用
 - ⑧ 公園の整備
 - ⑨ 暮らしの中で文化と創造が息づくまちづくりの推進
 - ⑩ 景観に配慮したまちづくりの推進
 - ⑪ 「鳴門ブランド」の情報発信強化
- 2 市民との協働によるにぎわいと交流の創出
 - ① にぎわいと交流の創出
 - ② 国際・国内交流の推進
 - ③ 市民参加型イベントの開催（観光、スポーツ、文化、交流など）

戦略2 だれもが住み続けたい まちづくり ～だれもが元気になるまち になると～

住

- 1 住み心地の良いまちづくり
 - ① 危機管理・防災体制の強化
 - ② 消防・救急体制の充実
 - ③ 公共交通機関の確保と整備
 - ④ 循環型社会への取り組み
 - ⑤ 地球温暖化・省エネ対策の推進
 - ⑥ 道路網の整備
 - ⑦ 公共下水道事業の推進と水洗化率の向上
 - ⑧ 合併処理浄化槽の普及促進
 - ⑨ 住宅ストックの有効活用
 - ⑩ 安心・快適な給水の確保
 - ⑪ 商店街等の基盤強化
- 2 元気で健康に暮らせるまちづくり
 - ① 次世代育成支援対策行動計画の推進
 - ② 高齢者福祉の推進
 - ③ 障がい者福祉の推進
 - ④ 健康・医療対策の推進
 - ⑤ 介護予防事業の拡充・推進
 - ⑥ 女性子ども支援センター事業の推進
- 3 いきいきと働くことができるまちづくり
 - ① 地場産業の育成・振興
 - ② 農業・漁業経営の安定化とブランド化の推進
 - ③ 農業の高度化
 - ④ 企業誘致の推進
 - ⑤ 就業機会の拡大
 - ⑥ 労働力の確保

戦略3 だれもが輝く 人づくり ～一人ひとりが主役のまち になると～

人

- 1 鳴門のまちを担う人づくり
 - ① 教育行政の充実
 - ② 幼稚園教育活動の充実
 - ③ 義務教育の充実
 - ④ 校種間連携の充実
 - ⑤ 生涯学習の推進
 - ⑥ スポーツ活動の推進
 - ⑦ まちづくりを支える担い手の育成
- 2 鳴門の人が輝く仕組みづくり
 - ① 市民参画・協働の推進
 - ② 情報の共有化の推進
 - ③ コミュニティ活動の推進
 - ④ ボランティア・NPO法人の活動促進
 - ⑤ コミュニティビジネスの推進
 - ⑥ 男女共同参画社会の実現
 - ⑦ 大学連携の推進
 - ⑧ 行財政改革の推進

IV 実施計画実績 総括表

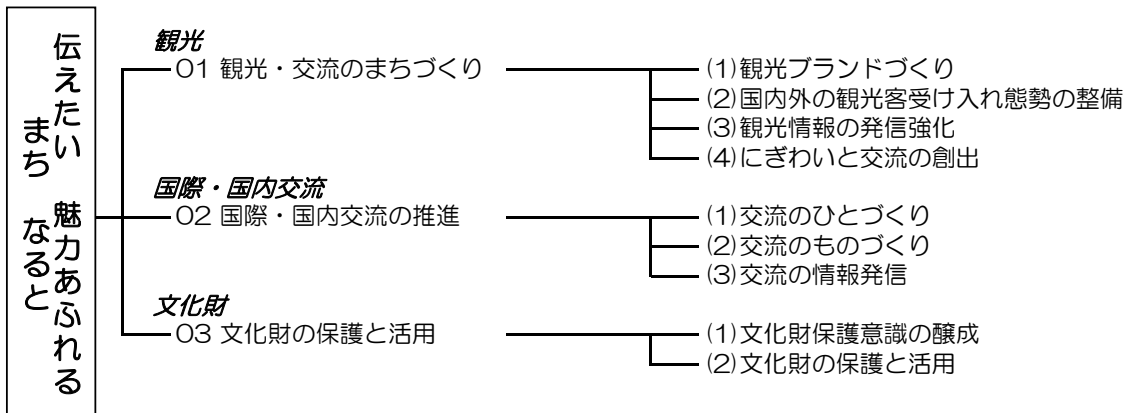
(単位：千円)

項 目	平成 26年度 事業数	平成25年度から 26年度への繰越	平成26年度事業費			進捗状況						
		繰越決算見込み額	計画額 (当初予算額)	最終事業費 (H25からの 繰越を含む)	決算見込み額 (H27への 繰越を除く)	前倒し 実施	計 画 どおり	ほぼ 計画 どおり	未達成	未着手	完了	終了
1 うきうき活力と魅力あふれるまちづくり	27	190	213,366	220,401	220,401	0	7	14	6	0	0	0
(1) 豊かで活力あふれるまち なると	13	190	90,347	108,932	108,932	0	5	5	3	0	0	0
(2) 伝えたい 魅力あふれるまち なると	14	0	123,019	111,469	111,469	0	2	9	3	0	0	0
2 ずっと笑顔で生きがいを感じるまちづくり	62	512,684	2,081,086	1,881,974	1,469,491	0	30	22	5	0	5	0
(1) ひとにやさしく健康で安らげるまち なると	26	0	369,060	330,424	330,424	0	11	10	3	0	2	0
(2) 子どもたちの笑顔と歓声が聞こえるまち なると	9	106,797	142,411	257,823	257,823	0	7	1	0	0	1	0
(3) たくましく生きる力を育むまち なると	17	405,887	1,519,972	1,226,393	813,910	0	11	3	2	0	1	0
(4) 生きがいあふれるまち なると	10	0	49,643	67,334	67,334	0	1	8	0	0	1	0
3 しっかり安心・快適住み良いまちづくり	40	578,538	2,253,533	2,797,027	2,246,831	0	10	12	15	0	2	1
(1) 安心して暮らせるまち なると	15	159,489	808,385	1,083,679	830,391	0	2	5	6	0	1	1
(2) 快適に暮らせるまち なると	18	177,838	957,541	1,007,392	885,605	0	8	4	5	0	1	0
(3) 身近に自然を体感できるまち なると	7	241,211	487,607	705,956	530,835	0	0	3	4	0	0	0
4 おおきく躍動みんなで作るまちづくり	18	5,508	65,729	1,248,625	1,248,625	0	11	5	2	0	0	0
(1) 全員参加で創るまち なると	18	5,508	65,729	1,248,625	1,248,625	0	11	5	2	0	0	0
1 うきうき活力と魅力あふれるまちづくり	27	190	213,366	220,401	220,401	0	7	14	6	0	0	0
2 ずっと笑顔で生きがいを感じるまちづくり	62	512,684	2,081,086	1,881,974	1,469,491	0	30	22	5	0	5	0
3 しっかり安心・快適住み良いまちづくり	40	578,538	2,253,533	2,797,027	2,246,831	0	10	12	15	0	2	1
4 おおきく躍動みんなで作るまちづくり	18	5,508	65,729	1,248,625	1,248,625	0	11	5	2	0	0	0
合 計	147	1,096,920	4,613,714	6,148,027	5,185,348	0	58	53	28	0	7	1

平成27年度への繰越額（総額：962,679千円）

第1章 うきうき活力と魅力あふれるまちづくり
第2節 伝えたい 魅力あふれるまち なんと

【政策】 _____ 【施策】 _____ 【基本事業】 _____



【O1 観光・交流のまちづくりー(1)観光ブランドづくり】

(単位：千円)

No.89	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	なんと観光ブランド化推進事業（鳴門海峡の世界遺産化に向けて）	広域エリアからの更なる誘客を図るため、南あわじ市と連携して鳴門海峡の世界遺産への登録を目指す取り組みを検討するなど、市内各観光地のブランド化を推進する。	79 最終事業費 (405)	
担当課：観光振興課				
進捗状況		平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
ほぼ計画どおり	兵庫・徳島「鳴門の渦潮」世界遺産登録推進協議会が発足し、世界遺産化に向けた取り組みが、兵庫・徳島両県に広がった。 南あわじ市と連携し、マスメディアを活用した情報発信を行うとともに、イベントの共同開催のほか、大鳴門橋開通30周年イベントにおいて世界遺産化PRブースを設置した。 また、AR（拡張現実）付きの観光パンフレットを作成し、民間の推進団体と連携してキャンペーンを実施した。	405		

No.90	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	魅-1-⑤ 阿波踊り振興事業	本市を代表する観光資源である鳴門市阿波おどり・納涼花火大会について、「鳴門観光大使」との連携やアニメとのタイアップなどにより、魅力を高め、県外からの観光客増を目指す。	14,130	
担当課：観光振興課				
進捗状況		平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
未達成	アニメ「NARUTO」とのタイアップとして、ポスターやラッピングバス運行により周知を図ったほか、市内観光施設等でのショップ・ギャラリー等を開催した。 タレント招聘により、集客を図る予定であったが、台風の影響により初日9日は中止、10日は文化会館での開催となった。納涼花火大会では、「メッセージ花火」を行うとともに、有料観覧席を設け、好評を博した。 ○阿波踊り来場者数：目標77,000人、実績31,500人	14,123	事業はほぼ実施できたが、台風の影響により、初日が中止となり、目標の来場者数に届かなかったため。	

No.91	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	魅-1-⑤ 「鳴門で鳴ちゆるうどんを食べよう！」観光PR事業	週末や祝日など、年間を通して淡路SAで観光パンフ配布キャンペーンを実施するとともに、「鳴ちゆるうどん割引券付きチラシ」を配布することにより、本市への誘引を図り、本市が誇るB級グルメ「鳴ちゆるうどん」のPRを行う。	874	
担当課		観光振興課		
進捗状況		平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
ほぼ計画どおり		鳴ちゆるうどんのPRを行うために、淡路SAや徳島ヴォルティスのホームゲーム等で、県外の方を対象に割引券付きチラシの配布を行った。	369	

【O1 観光・交流のまちづくり-(2)国内外の観光客受け入れ態勢の整備】

(単位：千円)

No.92	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	人-1-⑦ 観光ボランティアガイド育成事業	観光客とふれあいながら、本市の観光資源を紹介・案内できる市民参加による「なんと観光ボランティアガイド」を育成し、観光案内の要望に対応できる受入態勢の整備を図る。	300	
担当課		観光振興課		
進捗状況		平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
未達成		観光ボランティアガイド養成講座を実施した。徳島ヴォルティスホームゲーム開催時にJR鳴門駅で観光案内を実施した。 ○観光ボランティアガイド数：目標40人、実績30人	300	事業はほぼ実施できたが、目標のボランティアガイド数に届かなかったため。

No.93	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	魅-1-⑤ 観光推進体制強化事業 (観光協会の組織力強化)	市観光振興の基幹となる観光協会の組織力強化の支援を行い、観光資源の育成や宣伝、誘客につながるイベントの実施など、観光入込客数の増、観光客の利便性向上を図る。	18,000	
担当課		観光振興課		
進捗状況		平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
ほぼ計画どおり		市うすしお観光協会は、取得した「地域限定旅行業」により旅行商品を造成し、旅行代理店への売り込みを強化した。 世界遺産化を目指す民間推進団体の事務局として「渦潮」をはじめとする観光ブランド化を推進した。 県内外へのイベント出展等や鳴門物産館等において販売を促進した。	18,000	

【O1 観光・交流のまちづくり-(3)観光情報の発信強化】

(単位：千円)

No.94	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	魅-1-⑤ 「橋を渡れば感動の国」 セールスプロモーション 事業	ターゲットを関西圏に絞り、「日々の視 覚」に訴え、観光・鳴門をPRする様々な セールスプロモーションを実施する。「ロケ 誘致事業」「走る広告塔事業」などのプロ モーションを展開し、「鳴門」の露出を大幅 に増やすことにより、観光客の誘致を図る。	3,584	
担当課		観光振興課		
進捗状況	平成26年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
ほぼ計画どおり	徳島～関西圏を走る高速バスに観光資源などをラッ ピングするとともに、テレビ番組のロケを誘致した。 関西圏の交通拠点に観光ポスターやパンフレットな どを掲示し、関西圏をターゲットとして、本市への誘 客を図った。		3,037	

【O1 観光・交流のまちづくり-(4)にぎわいと交流の創出】

(単位：千円)

No.95	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	瀬戸内四都市広域観光推 進事業	神戸市、倉敷市、琴平町、鳴門市の四都市 が手を結び、魅力の高い広域の周遊ルート を設定し、訪日外客を含む全国からの観光客を 対象とした、共同による広域観光誘致事業を 実施し、圏域への観光客の誘致を図る。	1,033	
担当課		観光振興課		
進捗状況	平成26年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
ほぼ計画どおり	台湾の旅行会社を四都市に招請しての旅行商品の造 成や、旅行会社ホームページへの掲載など、台湾を ターゲットとしたインバウンド促進事業を実施した。 高速道路サービスエリアに四都市周遊観光パンフ レット及び各四都市の観光パンフレットを掲出し、 PRを行った。		1,006	

No.96	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	魅-2-③ コンベンション誘致支援 事業	市内または県内で開催される会議やスポー ツ大会等のコンベンション誘致について、市 内宿泊を行うものを対象として開催支援助成 金を交付し、市内への流入人口増及び地域経 済の活性化を促進する。	910	
担当課		観光振興課		
進捗状況	平成26年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
未達成	新規団体の誘致に向けて、継続大会については、1 年空けての助成とした。また、県内スポーツ団体や文 化団体へ助成金制度の案内を行った。 ○コンベンション参加者数：目標12,500人、実績1,147人		180	制度改正により新規開拓の 促進を図ったが、予想して いたより申請が少なく、参 加者数が減少した。

No.97	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	魅-2-① 「頑張れ！ヴォルティス」 なんと観光ブランド化・ ホームタウン連携事業	徳島ヴォルティスのホームゲーム会場やア ウェイゲームを活用し、鳴門の観光・農水産 品等特産品PRを行うとともに、市民の応援 する気運を盛り上げ、スポーツを通じた新た な交流とにぎわいを創出する。	11,000	
担当課		ヴォルティス支援室		
進捗状況	平成26年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	鳴門市民デーや四国ダービーで市民と協働したイベ ントを実施し、ホームゲームを盛り上げたほか、ア ウェイゲームを活用して観光のPRを行った。 また、徳島ヴォルティスのJ1昇格を契機とし、徳 島県と連携して、ホームゲームの渋滞対策などサポ ーターの受け入れ体制を整備したほか、調理器具等を備 えた多機能車両を導入し、ホームゲームやアウェイ ゲーム会場を活用した観光PR・農水産品PRを実施 した。		9,052	

【O2 国際・国内交流の推進－(1)交流のひとづくり】

(単位：千円)

No.26	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	魅-1-⑥ 魅-2-② 国際・国内交流推進事業	海外の姉妹都市や友好都市等及び国内の親 善都市との交流事業を推進する。平成26年 度は鳴門市・リューネブルク市姉妹都市盟約 締結40周年を迎えるため、年間を通じて記 念行事を行う。	4,013	
担当課		文化交流推進課・観光振興課		
進捗状況	平成26年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	第20回リューネブルク市親善使節団（60名）を迎 え、日独市民交流会や40周年記念式典などにより、 友好交流の場を創出した。リューネブルク市青少年の ホームステイや授業参加による若い世代の交流促進の ほか、年間を通じてさまざまな記念事業を実施した。		3,129	

【O3 文化財の保護と活用－(2)文化財の保護と活用】

(単位：千円)

No.132	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	魅-1-⑦ 福永家住宅・塩田保存活 用事業	全国で唯一残る近代化以前の製塩形態を残 す福永家住宅の保存活用を進めるための手法 を検討しながら、公有化した建物・塩田の修 復と公開活用を行う。また福永家住宅への浸 水被害防止のため、排水施設の設置を行う。	67,218	
担当課		生涯学習人権課		
進捗状況	平成26年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
ほぼ計画どおり	地域住民やボランティア団体と協働し、公開事業を 実施した。また、住宅南側水路の排水対策のため、排 水機場の設置工事を実施した。 保存活用検討委員会を開催して、保存活用計画策定 に向けた作業内容及びスケジュールについて協議し た。		59,289	

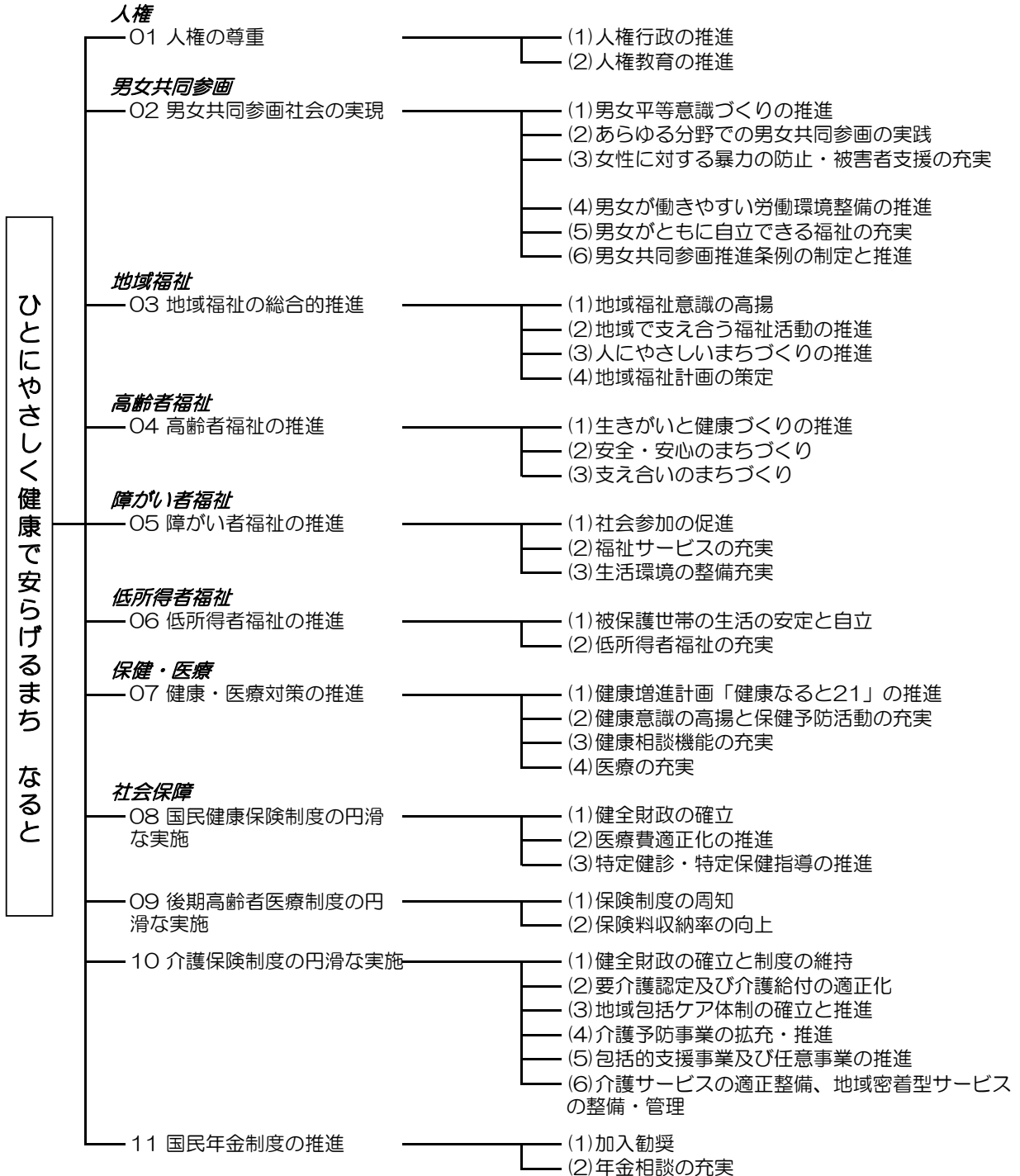
No.133	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	魅-1-⑦ 鳴門板野古墳群整備活用事業	阿波の国を代表する古墳時代前期を中心とする墳墓である大代古墳、宝幢寺古墳、天河別神社古墳群、萩原2号墓の4件・9基を一括して国指定史跡化し、保存活用を進める。	198	
担当課 生涯学習人権課				
進捗状況	平成26年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
ほぼ計画どおり	地域住民との協働により、環境整備を行った。また、国指定史跡申請に向けて、指定申請範囲に関係する土地所有者との協議を行った。		198	

No.134	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	魅-1-⑦ 板東俘虜収容所整備活用事業	ドイツ村公園とその周辺に残る板東俘虜収容所跡の国指定史跡化を目指す。史跡指定後には現存する当時の兵舎の移築や建物の復元を行い、全国で唯一残る第一次世界大戦時の外国人俘虜収容所を、観光・生涯学習の拠点として整備する。	1,680	
担当課 生涯学習人権課				
進捗状況	平成26年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
ほぼ計画どおり	指定申請範囲の境界復元作業に関する資料整理のほか、史跡の地域資産としての環境を向上させるため、説明板・表示施設を設置した。		1,592	

No.135	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	市域内出土収集文化財活用事業	市内で生産・使用された民俗資料及び埋蔵文化財出土資料について、広く一般に公開し活用していく施設の設置が強く要望されている。市所有の休館物件等を展示・収蔵施設として活用できるかどうか調査し、活用方法を検討する。	— 最終事業費 (789)	
担当課 生涯学習人権課				
進捗状況	平成26年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
ほぼ計画どおり	新学校給食センターの建設に伴い、一時保管している文化財資料（民具・出土遺物・文書資料等）の移転作業を行った。また、資料の収集・貸出を行った。		789	

第2章 すっと笑顔で生きがいを感じるまちづくり
 第1節 ひとにやさしく健康で安らげるまち なるこ

【政策】 ————— 【施策】 ————— 【基本事業】



【O1 人権の尊重-(1)人権行政の推進】

(単位：千円)

No.54	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	人権啓発推進事業	「人権」や「男女共生」に関して理解と認識を深め、問題意識を持ってもらうとともに男女共同参画社会の実現に向け、セミナーの開催や人権の花運動を実施する。	294	
担当課		人権推進課		
進捗状況		平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	人権問題、男女共同参画に関する計5回のセミナーを開催した。他課との連携により、子育て世代を対象に、人権問題に関する啓発を行った。 人権の花運動については、対象となる小学校を3校に拡大し、花の苗を配布した。	253	

No.56	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	人権文化祭開催事業	人権文化祭を開催し、保育所、幼稚園、小・中・高等学校、行政及び市民による人権問題に関する作品の展示及び講演会などを通じて、あらゆる人権が尊重されるまちづくりを推進する。	1,002	
担当課		人権福祉センター		
進捗状況		平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	ほぼ計画どおり	第41回人権文化祭を開催した。地元NPO法人や社会福祉法人からの作品展示を要請し、展示数の維持と内容充実に努めた。市内小学校の展示に加え、人権セミナー開催時や他課のイベント開催時にも移動展示を行った。	698	

No.136	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	人権地域フォーラム開催事業	「ひとごと」から「わがごと」へをキーワードに、一人ひとりの人権意識の高揚を図る人権地域フォーラムを開催する。	291	
担当課		生涯学習人権課		
進捗状況		平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	ほぼ計画どおり	地域に根ざした人権啓発の在り方を共に学び共に考えるため、パネルディスカッション形式で人権問題研修会を実施した。 日時 平成26年8月8日(金)13:30~16:30 場所 うずしお会館 参加者 230人	267	

No.137	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	ヒューマンライツメッセージなると開催事業	一人ひとりが人権に関する正しい理解と認識を深め、人権尊重のまちづくりを推進するため、小・中・高・大学生による人権作文の発表や、人権問題講演会を開催する。	210	
担当課		生涯学習人権課		
進捗状況		平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	ほぼ計画どおり	小・中・高・大学生による人権問題に関する意見発表や講師を招いての講演会を開催した。人権文化祭および全国人権・同和教育研究大会で展示したパネルを展示し、人権問題の啓発に努めた。	90	

【O1 人権の尊重-(2)人権教育の推進】

(単位：千円)

No.138	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	人権教育研究大会開催事業	これまでの同和教育・啓発の手法を生かしながら、本市における人権教育・啓発を構築、実践する研究大会を開催する。	552	
担当課		生涯学習人権課		
進捗状況		平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	ほぼ計画どおり	瀬戸中学校校区の幼・小・中と保育所で開催した。人権問題の解決を目指して、研究大会において就学前・学校・社会教育の関係者が、あらゆる人権課題を研究・討議した。各会場で公開授業・保育が行われ、その後分科会に分かれて研究討議を行なった。	496	

No.139	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	鳴門市人権教育推進協議会支援事業	本市における社会人権教育推進の中核をなす鳴門市人権教育推進協議会の活動への支援を行う。	1,190	
担当課		生涯学習人権課		
進捗状況		平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	人権問題研修会の開催及び街頭啓発等を実施した。また企業部会及び地区人権教育推進協議会における研修会や文化祭開催など各種行事の開催支援を行い、市民の人権意識の啓発を促進した。	1,190	

【O2 男女共同参画社会の実現－(3)女性に対する暴力の防止・被害者支援の充実】

(単位：千円)

No.55	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	住-2-⑥ 人-2-⑥ 女性子ども支援事業	「鳴門パートナーシッププランⅡステージ」に基づき、鳴門市女性子ども支援センター「ばあとな」を中心に、近隣自治体と連携を深めつつ、DVや児童虐待の救済支援と防止及び性同一性障がいに対する相談業務を行う。また「男女共同参画推進条例（仮称）」の制定を行い、男女共同参画社会の実現を目指す。	7,446	
担当課		人権推進課		
進捗状況		平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		庁内各課や関係機関との連携・協力により、より効果的な体制づくりを進め、DV被害者等への支援に努めた。 鳴門市男女共同参画推進条例を制定し、出前講座やセミナー等の開催により市民の意識啓発を図った。	6,897	

【O4 高齢者福祉の推進－(1)生きがいと健康づくりの推進】

(単位：千円)

No.48	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
新	高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画策定事業	老人福祉法及び介護保険法に基づき、「第6期鳴門市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画（計画期間：平成27年度～平成29年度）」を策定する。	3,336	
担当課		長寿介護課		
進捗状況		平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
完了		市民団体、NPO法人、サービス事業者を対象とした意見交換会を開催した。 策定委員会を開催し、「第6期鳴門市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画」を策定した。	3,246	

No.49	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	老人クラブ活性化促進事業	鳴門市老人クラブの育成を通じ、高齢者の積極的な地域参加や生きがいづくりを進め、高齢者福祉の増進を図るために運営費を助成する。	3,082	
担当課		長寿介護課		
進捗状況		平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
ほぼ計画どおり		老人クラブ連合会へ補助金を交付し、介護予防・友愛活動に対する支援を行った。県老連で研修を受けた介護予防リーダーを活用し、セーフティーウォークラリー・体力測定などの運営に積極的に支援を行った。 「ひとり暮らし高齢者連絡カード」を活用し、友愛訪問員活動と地域包括支援センターとの連携を促進した。	3,082	

No.50	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	高齢者無料バス優待事業	市内のバス路線について、高齢者の移動手段を確保するため、バスの無料優待券を交付する。市内バス路線の全線において優待券を適用する。	4,907	
			最終事業費 (5,901)	
	担当課	長寿介護課		
進捗状況	平成26年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
未達成	高齢者の移動手段を確保するため、市内バス路線における無料優待券を交付した。また、利用状況の把握のため、7月と10月に利用者数の調査を行った。 ○無料優待券交付枚数：目標400件、実績314件		5,901	優待券の交付枚数目標には達しなかったが、高齢者の移動手段の確保という本来の事業目標については、ほぼ達成できたと考え。

【O5 障がい者福祉の推進ー(1)社会参加の促進】

(単位：千円)

No.57	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	地域生活支援事業	在宅者を対象とし、地域の相談支援体制やネットワークの構築、障がい者相談支援事業や意思疎通支援事業、日常生活用具給付等事業、移動支援事業、地域活動支援事業などを実施し、障がい者のサポートを行う。	59,746	
	担当課	社会福祉課		
進捗状況	平成26年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	必須事業として、相談支援事業、意思疎通支援事業、移動支援事業、地域活動支援センター機能強化事業、日常生活用具給付等事業、手話奉仕員養成研修事業、成年後見制度利用支援事業等を、任意事業として、声の広報制作、障がい者スポーツ・レクリエーション大会、福祉ホーム費助成等の事業を実施した。		57,222	

No.58	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
新	障害福祉計画策定事業	障害者総合支援法に基づき、「第4期障害福祉計画（計画期間：平成27年度～平成29年度）」を策定する。	3,763	
	担当課	社会福祉課		
進捗状況	平成26年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
完了	ニーズ調査として当事者団体にヒアリング調査及び支援機関にアンケート調査を実施した。学識経験者、社会福祉関係者、当事者団体、福祉施設関係者、公募市民等で構成する計画策定委員会を開催し、第4期障害福祉計画を策定した。		3,261	

【05 障がい者福祉の推進－(3)生活環境の整備充実】

(単位：千円)

No.59	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	心身障害者等無料バス優待事業	市内のバス路線について、障がい者の移動手段を確保するため、バスの無料優待券を交付する。市内バス路線の全線において優待券を適用する。	860 最終事業費 (947)	
担当課		社会福祉課		
進捗状況		平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	ほぼ計画どおり	障がい者の移動手段の確保のため、市内バス路線の全線における無料優待券を交付した。新規で手帳を交付する際に無料優待券利用の案内を行った。	947	

【07 健康・医療対策の推進－(1)健康増進計画「健康なると21」の推進】

(単位：千円)

No.37	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	住-2-④ 健康なると21推進事業	健康増進計画「健康なると21（第二次）」に基づき、肥満予防やたばこ対策等の推進のため、市民参加型のワークショップを開催するなど、協働して計画推進の取り組みを進める。また、健康相談の場となるお元気SUNROOMの利用促進に努める。	310	
担当課		健康政策課		
進捗状況		平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	ほぼ計画どおり	アクションプランに基づき、肥満予防ファイルの見直しについて協議を行うとともに、ワークショップにおいて検討を行った。また、鳴門市の肥満の現状や取り組みについて、ワークショップ参加者の協力を得て、広報なると等で情報発信を行った。徳島大学と協働でスロージョギング教室を実施した。	290	

No.38	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	住-2-④ 食生活改善事業	市民の目線でボランティアとして、健康づくりの普及啓発活動をする食生活改善推進員（ヘルスメイト）の養成及び育成支援を行い、協働で市民の健康づくりや食生活改善、食育の推進を図る。	113	
担当課		健康政策課		
進捗状況		平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	前年度に引き続き、成人を対象に「れんこん」をテーマとした食のワークショップを開催した。また、ヘルスメイトが地域で行う活動への支援を行い、ヘルスメイトとともに食育の推進を図った。	113	

No.39	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	自殺予防対策事業	メンタルヘルスに対する意識の高揚を図るとともに、本人や家族が気軽に相談できる場の提供を行い、適切な治療を勧める。また、自殺に対する正しい知識の普及・啓発を行うことにより、自殺に対する偏見等の解消を目指す。	576	
担当課：健康政策課				
進捗状況	平成26年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
未達成	前年度に引き続き、人権推進課、子どもいきいき課と協働で事業を実施した。 特に、若い世代の自殺予防対策に重点をおいた取り組みとして、平成24年度から継続している「絵本」をテーマに、命の大切さについて考える機会となる講演会やワークショップ、研修会を開催した。 ○講演会等参加者数：目標430人、実績150人		530	講演会の開催回数が少なかったこと、小規模の施設で開催したことなどから参加者の目標人数には達しなかったが、本来の事業目標の達成はほぼできたと考える。

【07 健康・医療対策の推進－(2)健康意識の高揚と保健予防活動の充実】

(単位：千円)

No.40	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	がん検診事業	市民のがん予防に対する意識を高めるとともに、早期発見・早期治療を推進することにより、各種がんの死亡率を減少させることを目的に、各種がん（胃がん・肺がん・大腸がん・子宮がん・乳がん）検診を実施する。受診率向上のため、40歳以上の検診対象者（子宮頸がんのみ20歳以上）に個別通知を実施する。	25,594	
担当課：健康政策課				
進捗状況	平成26年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
ほぼ計画どおり	がん検診の受診率を向上させるために、対象者に個別通知を実施し、各種がん検診を実施した。 子宮がん・乳がん検診は、20歳、40歳を新規対象者としたクーポン券事業と、過去にクーポン券を利用していない対象者に受診勧奨を行うコールリコール事業において、対象者に個人通知を実施した。 各がん検診受診率（平均）：8.42%		24,608	

No.41	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	母子保健事業（妊婦一般健康診査事業）	安心して妊娠・出産を迎えることができるよう、妊娠全期間を通じて、14回の妊婦健診の補助を行う。また、里帰り等のため県外出産した場合の妊婦健診費用の払い戻しも実施する。	46,187	
担当課：健康政策課				
進捗状況	平成26年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	妊娠初期から適切な時期に健診を受けることができるよう、啓発活動や母子健康手帳交付時に説明を行いながら、14回の健康診査の受診を支援した。また、里帰り等のため県外出産した場合の妊婦健診費用の払い戻しを実施した。		40,696	

No.42	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	子どもの発達支援事業	子どもの健やかな成長・発達を支援するため、「いきいき子育て、すくすく鳴門っ子～就学前の子育て相談室～」を実施する。公立・私立幼稚園、在宅児等すべての4、5歳児を対象に事業を実施する。保健師、保育士、幼稚園教諭等の連携強化を図り、保護者への啓発や就学に向けて継続的な支援体制の整備を行う。	3,305	
担当課：健康政策課				
進捗状況	平成26年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	幼稚園年少児相当（4、5歳児）の幼児全員を対象に事業を実施した。 医師や臨床心理士、幼稚園とともに、効果的な相談体制のあり方や仕組みづくりを検討した。		2,969	

No.43	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	妊婦歯科健診事業	低出生体重児や早産の原因の一つである歯周病について、妊婦を対象に歯科健診の受診票を配布して受診勧奨することにより、妊婦の歯周病を予防・治療し、低出生体重児や早産の予防に努める。	970	
担当課：健康政策課				
進捗状況	平成26年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
ほぼ計画どおり	母子健康手帳交付時に健診受診票の配布、啓発を行い、妊婦の歯科健診を実施した。 妊婦中期の安定した時期での受診を促すため、産科医療機関の協力の受診勧奨を実施した。		492	

【O7 健康・医療対策の推進－(4)医療の充実】

(単位：千円)

No.44	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	救急医療対策事業	鳴門市医師会との委託契約による夜間、休日在宅当番医制度の維持・存続を図り、併せて徳島県保健医療計画に基づいた東部Ⅱ二次救急医療への補助事業を実施する。また、災害時の応急救護所の資機材の整備、点検等も継続的に実施する。	14,072	
担当課：健康政策課				
進捗状況	平成26年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
ほぼ計画どおり	鳴門市医師会との委託契約による夜間、休日在宅当番医制度を継続実施した。また、東部Ⅱ二次救急医療（鳴門病院・兼松病院・稲次整形外科病院・きたじま田岡病院）への補助金を交付した。 また、災害時医療救護所の資機材の点検、交換を実施したほか、災害医療に備え、医師会、歯科医師会、薬剤師会と協力し、研修会を開催した。		14,030	

No.45	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	住-2-④ 地域医療を考えるための医療連携強化事業	生涯をとおして住み慣れた地域で安心して生活をしていくために、「地域の医療を地域で守るための条例（仮）」の制定を目指す。 また、医療機関と連携して市民向けの実践講座を開催するなど、市民に地域医療をより身近なものに感じてもらうとともに、市民の健康づくりや健康意識の高揚を図る。	301	
担当課		健康政策課		
進捗状況	平成26年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	鳴門病院との連携のもと、市民向けの健康に関する実践講座を開催するとともに、鳴門病院の理学療法士が地域に出向いて健康教室を開催した。 地域の医療を地域で守るための条例の策定にあたり、ワークショップ、条例策定審議会を開催した。		252	

【08 国民健康保険制度の円滑な実施－(1)健全財政の確立】

(単位：千円)

No.46	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	国民健康保険料収納対策事業	国民健康保険料・介護保険料・後期高齢者医療保険料の収納率向上及び納付義務者の利便性向上を図るため、口座振替利用の推進や徴収嘱託員による臨戸徴収等を行い、滞納状況の解消に努める。	15,915	
担当課		保険課		
進捗状況	平成26年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	徴収嘱託員による臨戸徴収を通年で行うとともに、口座振替の加入推進を図った。滞納者については、接触機会の確保に努めるなど、納付意欲の向上を図るほか、長期・高額滞納者には差押を視野に入れ、個別催告書の発送や職員による訪問・電話催告を行った。 ○平成26年度収納率（国民健康保険）（現年分）94.02%		12,208	

【08 国民健康保険制度の円滑な実施－(3)特定健診・特定保健指導の推進】

(単位：千円)

No.47	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	特定健診・特定保健指導事業	40歳から74歳までの国民健康保険被保険者を対象に、メタボリックシンドロームに着目した健康診査を実施し、健診の結果に基づき、特定保健指導を行い、医療費の大きな割合を占める生活習慣病の予防や重篤化防止に努める。	42,514	
担当課		保険課		
進捗状況	平成26年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
未達成	特定健診対象者に対して受診券を送付し、受診を促した。また、受診勧奨リーフレットの同封や広報などによる周知のほか、他課イベントや大型商業店舗でのPR、個別訪問により受診勧奨を行った。 頸部エコー検査を組み合わせた巡回健診バスによる特定健診とがん検診を同時実施し、利便性の向上、健診の充実にも努めた。 ○特定健診受診率：目標45.0%、実績28.1%		29,147	生活習慣病は初期段階では自覚症状がなく、また、既に生活習慣病等で治療中の者にとっては健診の必要性の理解が得られにくく、目標の受診率に達しなかった。

【10 介護保険制度の円滑な実施－(4)介護予防事業の拡充・推進】

(単位：千円)

No.51	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	住-2-⑤ 地域支援事業（介護予防事業）	高齢になっても一人ひとりの市民が地域において自立した日常生活が営めるよう、生活機能の向上や心身機能の改善のための各種介護予防事業を実施するとともに、二次予防事業対象者の把握・介護予防支援に努める。	50,619	
担当課		長寿介護課		
進捗状況		平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	介護予防・多世代交流サロンを活用したサロンや料理教室など介護予防事業を開催した。 いきいき・なるボランティアポイント事業新規登録者の募集・研修を実施し、登録者の増加を図った。 総合型地域スポーツクラブNICEとの連携による介護予防運動教室を開催した。	44,009	

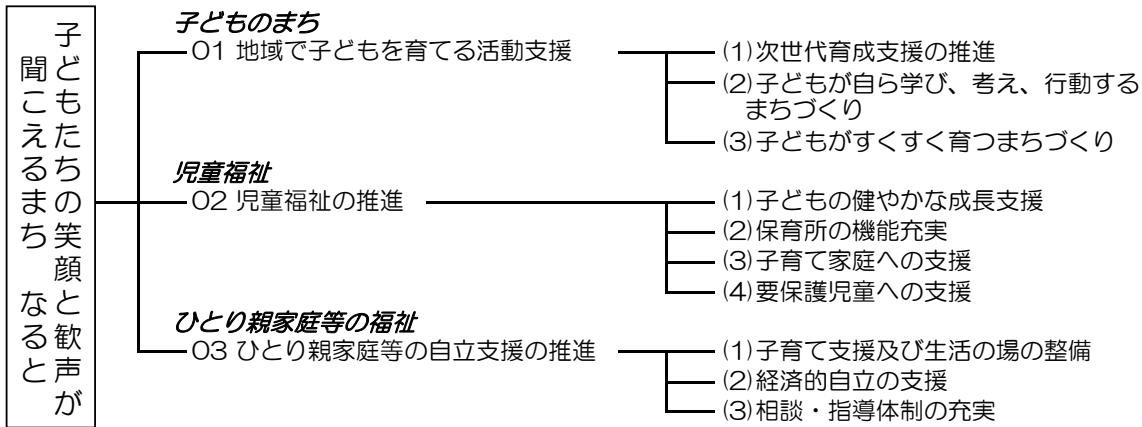
【10 介護保険制度の円滑な実施－(5)包括的支援事業及び任意事業の推進】

(単位：千円)

No.52	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	住-2-⑤ 地域支援事業（包括的支援事業及び任意事業）	市内5圏域に設置した地域包括支援センターにおいて、高齢者の様々な相談に応じ、地域で自立した生活を継続できるよう支援を行うとともに、家族介護者支援、介護給付費適正化、介護サービスの質の向上などに資する事業を実施する。また地域包括支援センターの機能強化を図るため、基幹型地域包括支援センターの設置を検討する。	81,905	
担当課		長寿介護課		
進捗状況		平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	認知症地域支援推進員を中心とした認知症対策の推進に取り組み、「もの忘れ相談窓口」の開設や認知症サポーター養成講座を小中学校や量販店などを対象として開催した。 一人暮らし高齢者の見守り体制づくりを図るため、民生委員協議会等と連携し、救急医療情報キットの配布や「見守り連絡カード」の継続活用を行った。	77,530	

第2章 すっと笑顔で生きがいを感じるまちづくり
 第2節 子どもたちの笑顔と歓声が聞こえるまち なんと・

【政策】 _____ 【施策】 _____ 【基本事業】 _____



【01 地域で子どもを育てる活動支援－(3)子どもがすくすく育つまちづくり】 (単位：千円)

No.60	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	子どものまち推進事業	「子どものまち宣言」の趣旨に沿い、「地域で子どもを育てる」という視点に立つまちづくりを目指して、市民みんなが「子どものまちづくり」について考える機会をつくる。また、子どもたちに対して様々な体験活動の機会の提供を図る。	587	
	担当課	子どもいきいき課		
	進捗状況	平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	子どもたちの主体的な体験活動を支援するため、「子どものまちフェスティバル」を開催した。 また、なんと再発見子どもバス事業では、子どもたちが鳴門の自然や文化・歴史など再認識する体験活動を行った。	459	

No.61	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	住-2-① 子ども・子育て支援事業 計画策定事業	子どもの教育・保育、地域の子ども・子育て支援を総合的に進める「子ども・子育て支援事業計画」を鳴門市児童福祉審議会やニーズ調査の結果を踏まえて策定し、子育てに関する新しい仕組みを創る。	4,804 最終事業費 (11,248)	
	担当課	子どもいきいき課		
	進捗状況	平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	完了	子育て支援に関するニーズ調査の分析を行うとともに、計5回の鳴門市児童福祉審議会を開催し、子育て当事者や関係団体の意見を反映させた支援事業計画を策定した。 広く市民に周知していくため、市公式ウェブサイトへの掲載のほか、市民が気軽に目にする事ができるよう、概要版も作成した。	11,248 うちH25からの繰越分 『6,480』	

【O2 児童福祉の推進-(1)子どもの健やかな成長支援】

(単位：千円)

No.62	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	放課後児童健全育成事業	仕事などで昼間保護者のいない家庭の児童を対象に学校の余裕教室や児童館等を活用し、市内15カ所の児童クラブで実施される放課後児童健全育成事業を支援する。	75,096	
担当課		子どもいきいき課		
進捗状況	平成26年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	地域の児童クラブ運営委員会に事業を委託し、放課後児童の安全と健全な育成を図った。各児童クラブ運営委員会及び指導員との連携を密にし、円滑な事業運営を支援した。また、放課後児童健全育成事業の設備及び運営について、条例で基準を定めた。		74,648	

No.63	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	住-2-① 地域子育て支援拠点事業(ひろば型)	子育て支援拠点(ひろば型)の委託事業を、大麻地区で出張ひろばとして開設することで事業を拡充し、子育てに関する情報交換や相談、交流の機会づくりに努める。また、乳児を持つ家庭を訪問し、育児不安の解消等を図る「おめでとう赤ちゃん訪問事業」も継続実施する。	12,000	
担当課		子どもいきいき課		
進捗状況	平成26年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	商業施設内での「にこにこ広場」開設のほか、保育所に入所していない乳幼児等を対象に、ひろば事業の機能をもった出張ひろばを西エリアに開設した。また、「おめでとう赤ちゃん訪問事業」では、4カ月未満の乳児の全戸訪問を行った。		12,000	

No.64	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	ブックスタート事業	絵本を通じて親子の絆を深め、子どもの豊かな人間性を育むため、4か月健診時を活用して絵本の読み聞かせを行い、絵本との出会いの場を提供するとともに、絵本を贈り親子で絵本に親しむ環境づくりを進める。	235	
担当課		子どもいきいき課		
進捗状況	平成26年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
ほぼ計画どおり	4カ月、9カ月乳児の健診時を活用し、市民ボランティア団体などによる絵本の読み聞かせ、絵本の配布を行った。		235	

【O2 児童福祉の推進－(2) 保育所の機能充実】

(単位：千円)

No.65	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	子育て支援体制整備事業 (保育所等巡回相談事業)	育児不安を抱える保護者や軽度の発達障がい が疑われる乳幼児を、保育所等において できるだけ早期に発見し、就学年齢まで に関係機関の連携による適切かつ継続 的な支援を実施する。	737	
担当課		子どもいきいき課		
進捗状況	平成26年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	計8ヶ所の保育所(公立2、私立6)にお いて巡回相談を実施した。 医師などの人員確保や保育現場との 日程調整など、事業の進め方や方法 等の見直しを行った。		666	

No.66	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	次世代育成支援対策施設 整備事業	私立保育所の老朽化や増改築、幼保 一体の認定こども園への移行のため の施設整備を支援することにより、 乳幼児にとって良好な保育環境を 提供する。	39,900 最終事業費 (149,515)	
担当課		子どもいきいき課		
進捗状況	平成26年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	認定こども園に移行予定のすくす く保育園に対して、認定こども園の 基準を満たすために必要な増築 及び既存施設の改修に係る費用を 補助した。 また、平成25年度からの繰越事業 として、桑島保育所耐震化のため の改築に係る費用について、補助 金を支出した。		149,515 うちH25からの繰越分 『100,317』	

【O2 児童福祉の推進－(3) 子育て家庭への支援】

(単位：千円)

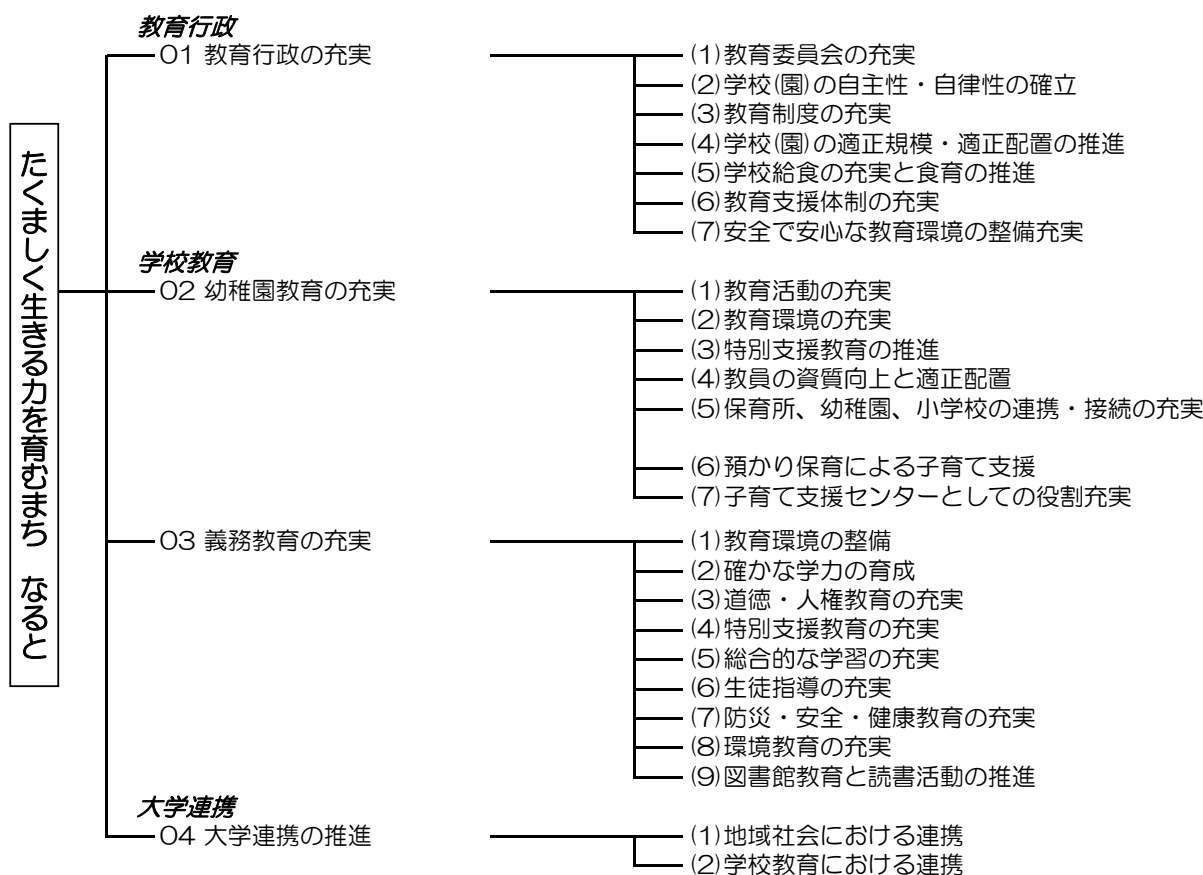
No.67	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	ファミリーサポートセン ター事業	市内において「育児の援助をしたい 人」と「育児の援助を受けたい人」 を会員として登録し、会員間によ る育児の相互援助活動を支援する ことで、地域における子育て支援 及び仕事と育児の両立等の環境 整備を図る。	9,052	
担当課		子どもいきいき課		
進捗状況	平成26年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	広報なるとや市公式ウェブサイト、 市内保育所・幼稚園・小学校・ 児童クラブへのポスターの掲示等 により、会員数の増加を図った。 また、センター主催の交流会を NPO法人と共催で開催し、広く 市民に周知を図りながら活動を 推進した。		9,052	

(単位：千円)

No.68	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
新	住-2-① 子育て世代支援事業（保育所保育料の軽減）	子育て世帯の負担軽減を図るため、高所得者や低所得者にくらべて負担の重い中間所得世帯の保育所保育料を見直し、軽減を行う。	—	
	担当課	子どもいきいき課		
	進捗状況	平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	保育料の負担感の大きい中間所得階層の保育料軽減を行うため、階層区分を細分化し、所得に応じたきめ細やかな保育料の算出を行った。	—	

第2章 すっと笑顔で生きがいを感じるまちづくり
 第3節 たくましく生きる力を育むまち なると

【政策】 _____ 【施策】 _____ 【基本事業】 _____



【01 教育行政の充実－(2)学校(園)の自主性・自律性の確立】

(単位：千円)

No.122	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	学校(園)評価システム推進事業	鳴門市の学校評価システムに基づき、市内の全ての幼稚園・小学校・中学校で、学校評価を実施する。	63	
	担当課	学校教育課		
	進捗状況	平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	子ども、保護者及び教職員へのアンケート調査を実施した。また、すべての幼稚園、小学校、中学校で自己評価や学校関係者評価を実施し、その結果を保護者や地域住民に公表し、学校経営の改善に取り組んだ。	63	

【O1 教育行政の充実－(4)学校(園)の適正規模・適正配置の推進】

(単位：千円)

No.123	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	学校づくり計画推進事業	本市の学校(園)の再編計画である「鳴門の学校づくり計画」に基づき教育環境の整備・充実を図る。計画の推進にあたっては、より多くの市民の方々との理解と協力が得られるよう、あらゆる機会を通して周知し、説明する。	176 最終事業費 (2,771)	
担当課		学校教育課		
進捗状況		平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	北灘地区の幼稚園・小学校については地域の方々・保護者と協議を重ね、無事に休園・休校を迎えることができた。 また、瀬戸小においては、学校再編に関する意見交換会を、鳴門東幼・小については、複式学級についての教育懇談会を実施した。	2,771	

【O1 教育行政の充実－(5)学校給食の充実と食育の推進】

(単位：千円)

No.115	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	人-1-① 学校給食のセンター化事業	給食施設の老朽化、衛生管理面など、様々な課題に対応するため、市内全体の学校給食を共同調理方式(センター調理方式)とし、現在自校調理方式の学校や園への配給を目的とした新給食センターの整備を推進する。	— 最終事業費 (23,363)	
担当課		教育総務課		
進捗状況		平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	平成25年度に策定した基本設計の内容について、保護者及び建設予定地の周辺住民を対象とした説明会を開催した。説明会で提案のあった意見や、質疑等を踏まえ、実施設計の策定を行った。	23,363 うちH25からの繰越分 『19,151』	

No.116	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	地場産品の活用と食育の推進事業	地産地消の観点から、学校教育の教科学習や調理実習で地場産品の学習を行うとともに、毎月19日を「なんと学校食育の日」と定め地域の特産物を使った学校給食の推進を図るなど、食を通じて地域に根ざした教育の実践に努める。	40	
担当課		教育総務課		
進捗状況		平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	地域の特産物の活用や郷土食の導入など、地域の特色を生かした学校給食を実施するため、引き続き各学校の栄養士、調理員を対象に調理実習を開催し、地場産品を使った献立の実施や地産地消の観点から地域の食材を活用する鳴門独自の給食献立の作成を実施した。 また、毎月19日を「なんと学校食育の日」と定め、「給食発ふるさとの味」をテーマとした、地産地消及び食育の推進を図った。	29	

【O1 教育行政の充実－(6) 教育支援体制の整備充実】

(単位：千円)

No.130	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	人-1-③ 外国語教育推進事業	市内各校における国際理解教育や外国語教育の充実を図るためALT（外国語指導助手）を派遣するとともに、英検受験の奨励やイングリッシュキャンプ等の事業を行い、豊かな国際感覚とコミュニケーション能力をもった「世界にはばたく鳴門の子ども」を育成する。	28,963	
担当課		教育支援室		
進捗状況		平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	ほぼ計画どおり	英語能力判定テストや英検受験料補助を実施し、市内中学生の英語力向上と実態把握に努めた。 また、英語を使う機会を確保するため、市内幼・小・中学校へのALT派遣を行うとともに、ワークショップやイングリッシュキャンプを開催した。さらに、授業の充実・改善を目指して、教員を対象とした夏季研修会を実施した。	27,483	

No.131	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	新 人-1-③ 小中学校電子黒板整備事業	教育効果のある電子黒板・デジタル教科書を小中学校に導入することにより、更なるわかる授業の展開が可能になり、授業の理解度や学校生活の質の向上を目指す。	15,476	
担当課		教育支援室		
進捗状況		平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	小・中学校に各校1台の電子黒板を導入した。デジタル教科書については、小学校は6年生用（平成27年度版）を、中学校は1年生用（平成24年度版）を導入した。 導入初年度ということもあり、教員の基本操作等のスキルを身に付ける必要があったため、小学校では各校を中心に、中学校では各教科で研修を行い、個別研修等にも対応した。	15,099	

【O1 教育行政の充実－(7) 安全で安心な教育環境の整備充実】

(単位：千円)

No.117	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	住-1-① 学校施設耐震化推進事業	耐震診断等の結果を踏まえ、平成27年度を目途とした年次計画に基づき、耐震補強設計や耐震整備工事等を行い、安全で安心できる教育環境を整備する。	1,321,808	うちH27への繰越分 『382,499千円』
担当課		教育総務課	最終事業費 (1,005,010)	
進捗状況		平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	未達成	①第一中学校の第1期改築工事に着手。 ②幼稚園園舎の耐震補強に関する設計に着手。 ③小中学校校舎の非構造部材に係る点検及び調査を実施。 ④構造体の耐震性が確保されている体育館（小学校5校）の非構造部材耐震改修工事を実施。 ⑤鳴門東小学校体育館の改築設計に着手。	622,511 うちH25からの繰越分 『380,927』	平成26年度内に完了せず、平成27年度への繰越を行った事業があったため。 ①,②,⑤の事業

No.118	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	学校における太陽光発電装置推進事業	地球温暖化対策への貢献、CO2の削減、クリーンエネルギー、防災面の観点から、スクールニューディール構想（耐震、エコ、ICT）に基づき、環境教育に資するため太陽光発電装置の整備を進める。	50,800 最終事業費 (50,623)	うちH27への繰越分 『29,984千円』
担当課		教育総務課		
進捗状況	平成26年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
未達成	県補助金の「グリーンニューディール基金事業」を活用し、耐震化の完了している第二中学校及び第一小学校への太陽光発電装置設置工事に着手した。		20,639	事業が年度内に完了しなかったため繰越した。

No.119	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	学校安全施設整備事業	児童・生徒等の安全確保を図るため、門扉やフェンス、外灯の整備、通報装置の更新・設備、遊具等の安全対策、また防犯対策として防犯カメラとセンサーライトの配備を計画的に進める。	10,000	
担当課		教育総務課		
進捗状況	平成26年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	現地調査やヒアリング等により、各学校施設で安全上・防犯上設置や改修が必要な施設設備を集計し、早急に対処すべき事案について予算内で整備を行った。 また、平成26年度以降に6カ年の計画で「防犯カメラとセンサーライト」の整備を進めるため、現在の設置状況の調査を実施した。		9,445	

No.120	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	中学校空調設備整備事業	暑さの厳しい夏季においても充実した学習ができるよう、中学校の全普通教室に空調設備を設置することにより、より快適な環境づくりに努める。	27,715	
担当課		教育総務課		
進捗状況	平成26年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
完了	すべての中学校普通教室への設置が完了した。 ○空調設備設置工事（第二中、鳴門中、瀬戸中） ○空調機器レンタル契約の締結（第一中学校普通教室25室分） ○大麻中学校に設置済み空調機器類の買い取り		27,329	

No.121	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	住-1-①		72	
	鳴門市学校・幼稚園防災対策事業	「鳴門市学校・幼稚園防災推進計画」に基づき、本市の園児・児童・生徒及び職員の災害発生時の安全確保と一時避難に必要な災害対応備品等を整備する。また学校の防災教育及び防災管理・組織活動の充実と推進を図る。	最終事業費 (5,881)	
	担当課	学校教育課		
	進捗状況	平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	防災備品については、計画どおり各校・園に整備を行った。また、防災推進会議で取り決めた重点項目について、実務者部会において具体的な取組を進めた。県の学校防災アドバイザー活用事業での指導助言を活かし、防災マニュアルの整備や家庭と連携した防災教育等に各校・園で取組を進めた。	5,881 うちH25からの繰越分 『5,809』	

【O2 幼稚園教育の充実-(6) 預かり保育による子育て支援】

(単位：千円)

No.124	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	預かり保育事業	幼稚園での教育時間等の終了後、希望する者を対象に教育活動(預かり保育)を行い、園児の健全な発達を図るとともに、保護者の子育てを支援する。	38,355	
	担当課	学校教育課		
	進捗状況	平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	12園で預かり保育を実施するとともに、5園で土曜日の預かり保育を継続実施した。	34,507	

【O2 幼稚園教育の充実-(7) 子育て支援センターとしての役割充実】

(単位：千円)

No.125	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	幼児教育支援センター事業	保護者等を対象に幼児教育専門家(保育カウンセラー)による教育相談を実施し、子育て支援の充実を図る。	120	
	担当課	学校教育課		
	進捗状況	平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	3歳から就学前の幼児の保護者を対象に、幼児教育等の専門家による教育相談を、市教育委員会で年6回実施した。	120	

【O3 義務教育の充実－(4)特別支援教育の充実】

(単位：千円)

No.126	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	人-1-② 人-1-③ 特別支援教育推進事業	障がいのある児童・生徒の学習や生活上の支援を行うため、小中学校に特別支援教育支援員及び特別支援教育サポーターを配置するとともに、地域の協力体制を確立するため特別支援地域連携協議会を設置し、支援の充実にを図る。	23,652	
担当課		学校教育課		
進捗状況		平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
ほぼ計画どおり		前年度の配置効果や学校の要望内容から、指導員の増員を図り、学習支援員2名、活動支援員13名を配置した。 鳴門教育大学との連携のもと、特別支援教育サポーター50名を配置したほか、特別支援学級合同交流会の作品製作に係る消耗品購入費を支援した。	21,224	

【O3 義務教育の充実－(8)環境教育の充実】

(単位：千円)

No.127	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	「なると環境スクール」推進事業	子どもたちの環境学習・環境保全活動を促進・支援するため、学校(園)が取り組んだ電気料の削減の成果を学校(園)の運営費に還元する光熱水費還元システムを継続実施する。また、優良実践校(園)には表彰を行う。	— 最終事業費 (848)	
担当課		学校教育課		
進捗状況		平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
ほぼ計画どおり		すべての幼稚園・小学校・中学校が行う環境教育、環境保全活動を支援するために光熱水費還元システムを継続実施した。また、環境学習等の活動報告書を基に、認定基準を満たす学校(園)をなると環境スクール認定校(園)として認定するとともに、優良校への表彰を行った。	848	

【O3 義務教育の充実－(9)図書館教育と読書活動の推進】

(単位：千円)

No.128	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	学校図書館サポート推進事業	学校図書館サポーターを配置し、司書教諭と連携のもと、学校図書館運営の支援を行い、学校図書館を活用した教育活動や図書活動の推進を図る。	2,499	
担当課		学校教育課		
進捗状況		平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		12学級以上の学校に各1名の図書館サポーターを配置し、司書教諭との連携により図書館運営を支援した。 配置校：計7校(小学校5校 中学校2校)	2,441	

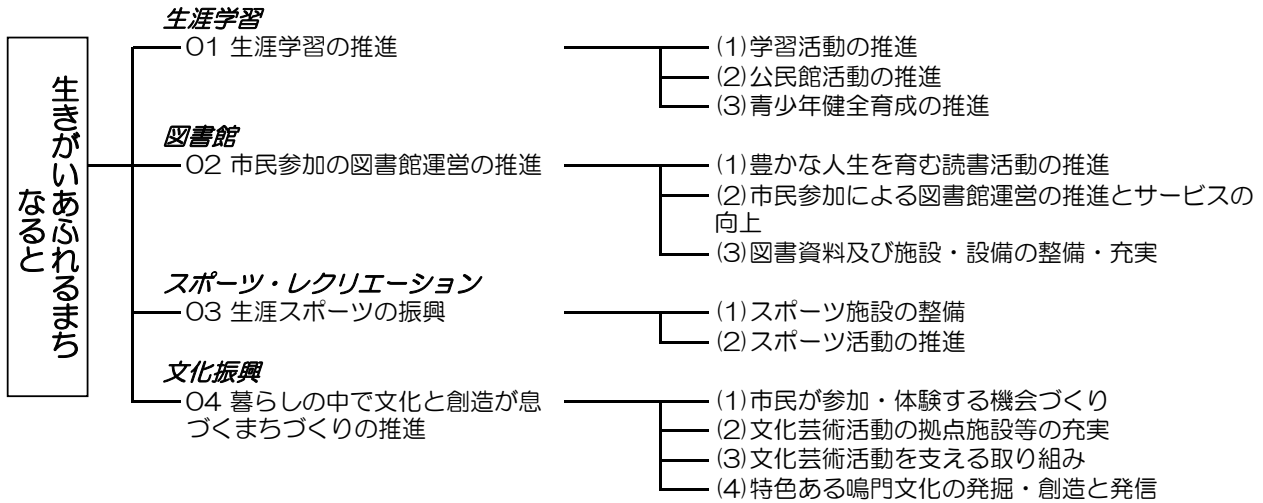
【O4 大学連携の推進－(2)学校教育における連携】

(単位：千円)

No.129	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	人-2-⑦ 学園都市化構想連携協力 推進事業	鳴門教育大学と市内の保育所・幼稚園・小学校及び中学校との一層の連携協力を進めることにより、学園都市化を目指し、教育・保育の充実・向上を図る。	233	
	担当課	学校教育課		
	進捗状況	平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	鳴門市学園都市化構想実施計画に基づき、鳴門町地区の保育所、幼稚園、小学校、中学校の6校園において、鳴門教育大学により研究事業を実施し、教育の充実・向上に取り組んだ。 また、6校園において、学習支援サポーター37名および部活動支援サポーター22名の派遣を行い連携・協力を推進した。	157	

第2章 すっと笑顔で生きがいを感じるまちづくり
 第4節 生きがいあふれるまち なると

【政策】 _____ 【施策】 _____ 【基本事業】 _____



【O1 生涯学習の推進－(1)学習活動の推進】

(単位：千円)

No.140	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	各種学級（女性・成人・高齢者学級）開設事業	市民が生きがいを感じながら健康的に過ごすことを目的として、社会教育指導員をコーディネーターとして、各種学級（女性・成人・高齢者学級）を開設する。	551	
担当課：生涯学習人権課				
進捗状況		平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	ほぼ計画どおり	社会教育指導員がコーディネーターとなり、公民館や集会所で各種学級を開設した。アンケート調査などにより学習ニーズを把握し、学習計画に反映した。 【平成26年度の開設各種学級数】 女性学級：10、成人学級：3、高齢者学級：8	453	

【O1 生涯学習の推進－(2)公民館活動の推進】

(単位：千円)

No.141	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	公民館活用推進事業	地域住民との協働による館運営も定着してきた大型公民館を中心に、今後も地域住民や各種団体の参加を得て、自主性、独自性を持った公民館運営に努める。	31,458	
担当課：生涯学習人権課				
進捗状況		平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	ほぼ計画どおり	大型公民館9館において、自治振興会等に運営を委託し、地域住民との協働による公民館運営を行った。また、利用環境の改善に向けて、空調設備等の施設の改修を行った。	30,745	

【O1 生涯学習の推進－(3)青少年健全育成の推進】

(単位：千円)

No.142	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	放課後子ども教室推進事業	各小学校区において余裕教室を活用し、地域の人たちの参画を得て、子どもたちが勉強やスポーツ・文化活動・地域住民との交流等に取り組むための安全で安心な居場所を提供し、子どもの健全育成を進める。	4,000	
	担当課	生涯学習人権課		
	進捗状況	平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	ほぼ計画どおり	小学校6教室において放課後子ども教室を実施した。 各教室のコーディネーターが集まる実行委員会において情報交換を行ったほか、指導員に対する防災研修を行い、子どもたちの安全・安心な居場所づくりを進めた。	3,078	

【O2 市民参加の図書館運営の推進－(2)市民参加による図書館運営の推進とサービス向上】

(単位：千円)

No.147	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	NPO法人との協働による図書館運営事業	図書館業務の一部委託業務等、NPO法人との協働による運営を充実させ、利用者へのサービスの向上に努める。	6,050	
	担当課	図書館	最終事業費 (11,825)	
	進捗状況	平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	ほぼ計画どおり	図書館業務においては、カウンター業務支援をはじめ、月末館内整理などの一部業務を委託し、運営を行った。 また、10月より業務委託の拡大と開館時間延長の試行実施を行うとともに、平成27年4月からの図書館業務委託の拡大に向けて協議を行った。	11,825	

【O3 生涯スポーツの振興－(2)スポーツ活動の推進】

(単位：千円)

No.143	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	鳴門市体育協会運営支援事業	市内のスポーツ競技団体を統轄する唯一の団体である鳴門市体育協会の運営を支援し、本市における体育の振興を図り、市民の心身の健全な発達に寄与する。	1,245	
	担当課	体育振興室		
	進捗状況	平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	ほぼ計画どおり	各競技団体において市民体育祭をはじめとする大会を開催した。国民体育大会等のスポーツ大会出場者に対し補助金を支出するとともに、体育・スポーツ活動に貢献した者等を表彰し、スポーツに対する意欲を喚起し、スポーツ振興を図った。 また、平成25年度に行ったアンケート調査の結果を基に体育協会加盟団体に対する助成金について、内容の見直しを行った。	1,245	

No.144	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	人-1-⑥ 総合型地域スポーツクラブ支援事業	生涯スポーツ社会の実現を目指して、誰もが気軽に参加できる住民主体の総合型地域スポーツクラブの活動を支援する。	200	
担当課		体育振興室		
進捗状況	平成26年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	NARUTO総合型スポーツクラブ設立準備委員会及び一般社団法人NICEへ、活動支援として補助金の支出や活動施設の使用料の減免などの支援を行った。 NARUTO総合型スポーツクラブについては、平成27年3月に設立総会を行い、正式に総合型地域スポーツクラブとして発足した。		200	

No.145	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	市民総参加型スポーツイベント実施事業	いつでも、どこでも、誰でも、手軽で気軽に取り組めるスポーツなどの機会をつくり、心身のリフレッシュを図り、健康づくりを進める。また参加率の向上という市民共有の目標を掲げ、市民の一体感を醸成し、元気ではつらつとした鳴門市づくりを進める。	300	
担当課		体育振興室		
進捗状況	平成26年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
ほぼ計画どおり	5月28日にチャレンジデーを開催した。参加率の向上に向け、各団体へのイベント開催依頼やPR活動を行い、シーカヤックやハワイアンフラなどのさまざまなイベントを開催した。		300	

No.146	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	スポーツ推進計画策定事業	本市のスポーツ施策の基本となる「鳴門市スポーツ推進計画」を策定し、生涯スポーツ社会の推進を図る。	467	
担当課		体育振興室	最終事業費 (574)	
進捗状況	平成26年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
完了	鳴門市スポーツ推進審議会において、推進計画策定のための審議を行った。 素案に対するパブリックコメントの実施、推進計画(案)への定例教育委員会での承認を得て「鳴門市スポーツ推進計画」を策定した。		574	

【04 暮らしの中で文化と創造が息づくまちづくりの推進－(1)市民が参加・体験する機会づくり】

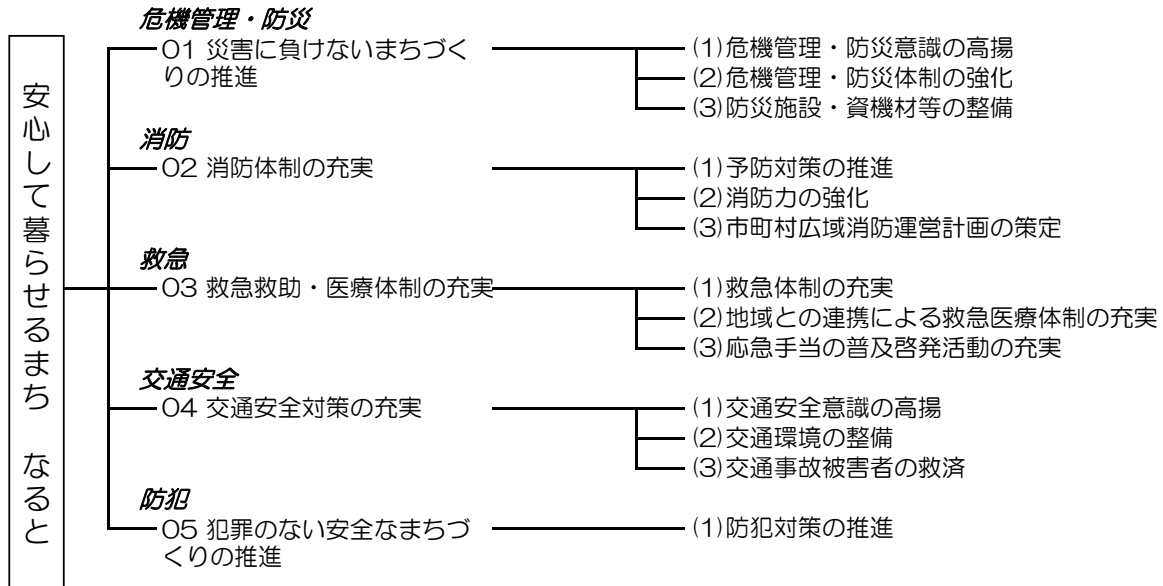
(単位：千円)

No.27	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	文化振興事業	市民が文化・芸術に親しむことのできる機会の拡充や文化の掘り起しなどにより、市民のさらなる文化意識の向上を促し、もってにぎわいづくりを推進する。	1,152	
	担当課	文化交流推進課		
	進捗状況	平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	ほぼ計画どおり	鳴門市芸術祭として、文化展、市展、芸能祭を開催し、市民文芸を発刊した。また、文化月間協賛イベントについて広報活動を実施したほか、年間を通して市民ギャラリーなどの文化事業を実施した。 さらに「鳴門市文化協会40周年記念誌」を活用し、文化団体相互の連携を強め、文化活動の支援を図った。そのほか、文化活動の活性化のため、音響・照明・映像機器の貸し出しなどを行った。	1,112	

No.28	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	魅-1-㊟ 「第九」アジア初演ブランド化推進事業	2018年に迎える「第九」アジア初演100周年を契機と捉え、「なると第九」ブランドを構築・推進し、市内外に強く情報発信することで、文化振興や地域活性化につなげる。	4,220	
	担当課	「第九」ブランド化推進室	最終事業費 (17,802)	
	進捗状況	平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	ほぼ計画どおり	アジア初演「なると第九」ブランド化プロジェクト基本計画を策定した。 また、啓発用のぼりの制作や県外観光キャンペーンへの帯同のほか、市内観光事業でのブース出店、まちづくり出前講座など、「なると第九」ブランド推進のための認知度向上のために広報活動を行った。 日中独英の言語に対応できるように、市公式ウェブサイトの「なると第九」専用ページをリニューアルした。	17,802	

第3章 しっかり安心・快適住み良いまちづくり
第1節 安心して暮らせるまち なると

【政策】 _____ 【施策】 _____ 【基本事業】 _____



【01 災害に負けないまちづくりの推進－(1)危機管理・防災意識の高揚】

(単位：千円)

No.16	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	地震等災害対策普及啓発事業	地震や台風などによる災害に関する普及啓発活動を行い、災害発生時の防災活動や対応について周知徹底を図る。そして、自ら身を守る「自助」、地域で助け合う「共助」、近隣住民同士の見守り、助け合いの「近助」が重要であるという意識の高揚を図る。	86	
担当課		危機管理課		
進捗状況		平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	ほぼ計画どおり	鳴門市総合防災訓練を実施するとともに、各地区自主防災会に訓練の実施を働きかけ、防災意識の向上を図った。 また、出前講座等を通じて防災知識の普及啓発を図るとともに、広報なるとや市公式ウェブサイト等を通じて、市民や事業所に対して防災情報の提供を行った。	84	

【01 災害に負けないまちづくりの推進－(2)危機管理・防災体制の強化】

(単位：千円)

No.17	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	住-1-① 自主防災活動促進事業	市民の危機意識の向上を図りながら、自主防災組織に対し、組織運営、資機材整備、避難路等整備の面から支援する。また自主防災組織活性化助成金を継続し、自主防災活動の活性化を促す。	3,913 最終事業費 (4,832)	
担当課		危機管理課		
進捗状況		平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	ほぼ計画どおり	組織運営や資機材整備、避難路整備等に対して助成金を交付するとともに、平成25年度に設けた自主防災組織活動活性化助成金制度を活用し、自主防災活動の活性化を図った。 また、自主防災会の会合や訓練に参加し、活動意欲の高揚を図った。	4,832	

No.18	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	住-1-① デジタル防災行政無線施設整備事業	電波法基準の改正に伴い、平成28年から使用不可となる現在のアナログ方式の消防同報無線に代えて、デジタル防災行政無線を整備する。全国瞬時警報システム(J-ALERT)と連動させ、緊急情報等の市内全域への即時伝達を可能とするなど、市民等への情報伝達手段の維持及び充実を図る。	— 最終事業費 (191,550)	
担当課		危機管理課		
進捗状況		平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
完了		消防庁舎及び屋外子局へのスピーカー等の設置や機器の整備等を進め、平成27年3月11日デジタル防災行政無線の運用を開始した。	191,550 うちH25からの繰越分 『82,000』	

No.53	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	災害時要援護者避難支援事業	災害時に自力避難の困難な高齢者や障がい者等が、地域で支援を受けられるようにするため、必要な情報を支援者が事前に把握・共有することのできる支援体制の整備を図る。	2,921	
担当課		長寿介護課・社会福祉課		
進捗状況		平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
ほぼ計画どおり		制度対象者に案内を行い、申請者に対して、民生委員・児童委員による聞き取りを実施し、個別支援計画を作成するとともに、登録者及び避難支援者に個別支援計画を郵送し、情報の共有を図った。	2,176	

【O1 災害に負けないまちづくりの推進—(3)防災施設・資機材等の整備】

(単位：千円)

No.74	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	排水機場樋門整備事業	現在設置されている排水機場の多くは、既に耐用年数を大幅に過ぎ、老朽化が著しく大雨時に有効に稼働しなければ、人命・財産に甚大な被害を及ぼす恐れがあるため、年次計画的に改修を行う。	160,000 最終事業費 (200,584)	うちH27への繰越分 『47,197千円』
担当課		土木課		
進捗状況		平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
未達成		大雨時に対する浸水対策として、立岩区画排水機場のエンジン改修工事、その他改良工事等を実施した。	153,387 うちH25からの繰越分 『33,450』	目標の累計整備基数を達成したが、事業費の一部を次年度に繰越したため。

No.78	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	住-1-① 公共下水道維持管理事業 (雨水)	鳴門市中心部における塩田跡地の浸水対策として、公共下水道(雨水)を整備してきた。供用開始後、老朽化しているポンプ場施設及び管渠について、優先度の高い施設から改築または長寿命化を進める。	100,352 最終事業費 (118,746)	うちH27への繰越分 『49,319千円』
	担当課	下水道課		
	進捗状況	平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	未達成	国庫補助金(社会資本整備総合交付金)を活用して、撫養排水区における老朽管渠の長寿命化工事を実施した。	69,427 うちH25からの繰越分 『18,430』	撫養ポンプ場の耐震・津波対策設計と老朽管渠の長寿命化を予定していたが、耐震指針の開示が遅れたため、着手できなかった。

No.9	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	旧鳥居記念博物館改修事業	旧鳥居記念博物館が徳島県から本市へ移管されたことに伴い、施設の有効活用を図り地域住民の便益を高めるため、旧博物館の耐震化等リニューアルを行う。	204,059 最終事業費 (263,961)	うちH27への繰越分 『131,970千円』
	担当課	戦略企画課		
	進捗状況	平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	未達成	耐震改修工事の建築工事、管工事、電気工事の契約を行い、工事に着工した。 また、当該土地で民有地の土地を取得した。	131,991	工期が年度をまたがり、翌年度の完成となるため。 ※債務負担行為を設定済

No.19	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	住-1-① 災害用備蓄事業	東南海・南海地震や台風等への災害対策として必要な食糧等の備蓄を行い、市民が安心して避難先での生活が送れるよう計画的な災害用備蓄の推進に努める。	983 最終事業費 (2,820)	
	担当課	危機管理課		
	進捗状況	平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	ほぼ計画どおり	「南海トラフ地震等に対応した備蓄方針」に基づき、アルファ化米、粉ミルク等の備蓄を推進した。 また、市民への災害用備蓄の啓発を行うとともに、資機材等の整備に取り組んだ。	2,820	

No.20	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	住-1-①			
	ハザードマップ見直し事業	県の津波浸水想定結果により、地域防災計画や津波避難計画を見直し、それらを反映させて作成した津波ハザードマップを、各世帯に配布する。また洪水、土砂災害等のハザードマップも作成する。	7,000 最終事業費 (5,182)	うちH27への繰越分 『4,000千円』
	担当課	危機管理課		
進捗状況	平成26年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
未達成		国、県が作成している各河川の「洪水浸水想定」「土砂災害警戒区域」等のデータを基に、土砂災害・洪水ハザードマップを作成し、市公式ウェブサイトに掲載した。 また平成25年度に作成した「津波ハザードマップ」をカラーユニバーサルデザインに配慮した配色に修正し、各戸に配布した。	1,182 うちH25からの繰越分 『1,182』	H27年度にカラーユニバーサルデザイン検証を行うにあたり、配色等を変更する必要があったため。

No.21	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	住-1-①			
	避難困難地域対策事業	近くに山やビルなどの高台が無い避難困難地区について、浸水高・避難対象地域の人数等を考慮して、津波避難施設等を建設するなど津波避難場所の確保を図る。	24,000 最終事業費 (24,000)	うちH27への繰越分 『17,800千円』
	担当課	危機管理課		
進捗状況	平成26年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
未達成		避難施設の設置に向け、地元説明会を開催し、基本設計・実施設計業務、地質調査に着手した。	6,200	基本設計・実施設計については地元住民からの要望等調整を図る必要があったため。

【O2 消防体制の充実－(2)消防力の強化】

(単位：千円)

No.107	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	消防車両等整備事業	消防本部及び分団に配備している消防車両は、耐用年数をかなり経過しているものがあり、劣化等により機能が低下していることに加え、修繕等が困難な状況にあることから、年次的に更新することで災害時における消防体制の強化を図る。	12,960 最終事業費 (17,194)	
	担当課	消防総務課		
進捗状況	平成26年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		高島分団・小森分団・桧分団に小型ポンプ積載車を配備した。	17,194 うちH25からの繰越分 『4,298』	

No.110	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	住-1-② 消防救急無線デジタル化事業	電波法基準の改正に伴い、平成28年に使用不可となるアナログ波の消防救急無線をデジタル波に変更する。なお、各消防本部が共同で整備することによりコスト削減を図る。	269,900	
担当課		予防課		
進捗状況		平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		平成27年3月に瀬戸前進基地局の整備ならびに移動局（緊急援助隊登録車両以外）の整備を完了した。	235,910 うちH25からの繰越分 『20,129』	

No.109	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
新	消防施設耐震化整備事業	大麻分署の耐震診断を行うとともに、消防団詰所の耐震診断や耐震改修設計を行うなど、年次計画的に耐震化整備を実施する。	19,169 最終事業費 (13,522)	うちH27への繰越分 『3,002千円』
担当課		消防総務課		
進捗状況		平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
未達成		○松分団詰所改築の設計業務を実施。 ○堀江南分団詰所改築の設計業務を実施 →繰り越し ○大麻分署耐震診断を実施。 ○川東、堂浦、板東分団詰所の耐震診断を実施。	10,520	改築設計について、地元分団との調整に時間を要したため。

【O2 消防体制の充実－(3) 1市町村広域消防運営計画の策定】

(単位：千円)

No.108	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	消防広域化推進事業	県が策定した「徳島県消防広域化推進計画」を踏まえて、近隣消防本部と設置した検討会で幅広い検討を行い、消防事業の広域化を推進する。	—	
担当課		消防総務課		
進捗状況		平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
終了		国や県、県内の消防の状況を注視しながら研究を行ったが、国が広域化の目標期限を5年延長したことに伴い、県計画の実施が見込まれないことから、一旦、本事業は終了とする。	—	国及び県において計画している消防広域化への取り組みが、目標期間延長等により行われず、市として進展ができなかったため。

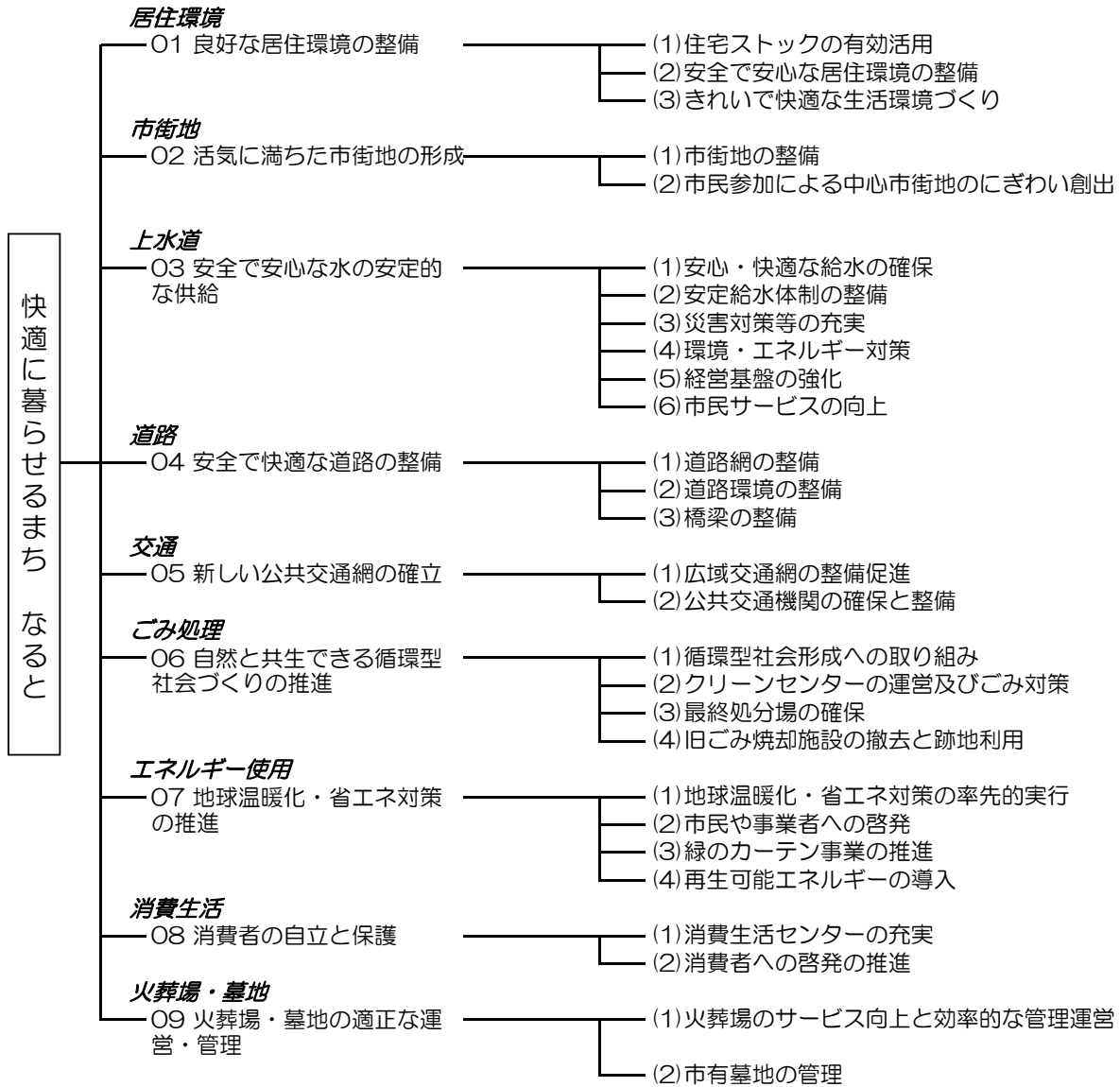
【O3 救急救助・医療体制の充実－(1)救急体制の充実】

(単位：千円)

No.111	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	救急救命士等養成事業	傷病者に対し、より高度な救急救命処置を行うため、救急救命士を計画的に養成する。また、より高度な救急救命処置を施し、救命効果の向上を図るために、救急救命士の資格を有する職員を気管挿管病院実習に派遣し養成する。	3,042	
			最終事業費 (3,118)	
	担当課：予防課			
進捗状況	平成26年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
ほぼ計画どおり	救急救命士を養成するために九州研修所のほか、救急救命士が実施できる高度な救命処置について病院実習に職員を派遣した。 また、平成27年4月より実施できる「心肺停止前の重度傷病者に対する静脈路確保及び輸液の投与、血糖値測定並びに低血糖発作症例へのブドウ糖溶液投与」の講習に3名派遣した。		3,118	

第3章 しっかり安心・快適住み良いまちづくり
第2節 快適に暮らせるまち なると

【政策】 ————— 【施策】 ————— 【基本事業】



【01 良好な居住環境の整備－(1)住宅ストックの有効活用】

(単位：千円)

No.69	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	市営住宅改善事業	市営住宅の長寿命化を図るため、年次的・計画的に外壁改修等を実施する。	53,300	
担当課：まちづくり課				
進捗状況	平成26年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	矢倉団地E棟の外壁改修等を行った。また、明神第2団地合併処理浄化槽設置、桑島第2団地下水道接続工事を実施した。		51,640	

【O1 良好な居住環境の整備－(2)安全で安心な居住環境の整備】

(単位：千円)

No.70	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	住-1-① 木造住宅耐震診断・改修支援事業	昭和56年以前に建築された、新耐震基準を満たさない木造住宅の耐震診断を希望する市民に対し財政支援を行うとともに、倒壊の可能性が高いと診断された住宅の耐震改修・簡易耐震リフォームに対して助成する。	20,844	
担当課：まちづくり課				
進捗状況		平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
未達成		耐震診断や改修費用に対する助成を行った。臨時職員による土、日曜日の戸別訪問やイベント開催時に相談会などにより、啓発活動を行った。 ○耐震診断：129戸 ○耐震改修：目標13戸、実績5戸	11,057	改修費用の個人負担が高い等の理由から応募が少なかった。

No.71	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
新	住宅安心リフォーム支援事業	住宅環境の向上や地域経済の活性化を図るため、住宅安心リフォーム助成制度を創設する。	8,015	
担当課：まちづくり課				
進捗状況		平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
ほぼ計画どおり		リフォーム工事費の一部を助成した。また、広報誌や市公式ウェブサイト掲載のほか、徳島建労等への説明会の開催やイベントでのパンフレット配布により、制度の周知を図った。	7,705	

No.72	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
新	老朽危険空き家除却支援事業	災害等により倒壊し道路を閉塞するおそれのある、老朽化して危険な空き家の除却を促進するため、除却費用の一部を補助する。	3,000	
担当課：まちづくり課				
進捗状況		平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		空き家の除却費用の一部を助成した。広報なると、市公式ウェブサイトにおいて事業実施の周知を行うとともに、補助事業に関する相談があれば、申請に先立ち、補助要件を満たしているかどうかの事前調査を行った。	2,927	

【O2 活気に満ちた市街地の形成－(2)市民参加による中心市街地のにぎわい創出】

(単位：千円)

No.88	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	中心市街地活性化推進事業	本市の特色を活かした中心市街地の活性化を推進し、商店街や商工団体等が自主的・主体的に取り組むまちづくりを支援し、にぎわいを創出する。	1,300	
担当課		商工政策課		
進捗状況	平成26年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	大道銀天街にて「100円商店街」や小学生が起業について学ぶ「ジュニアエコノミーカレッジ」、新しい取り組みとして「イスー1GP」を開催した。 また、市役所前でのクリスマスマーケットのほか、中心市街地を含む市内各所において「まちバル」を開催した。		1,300	

【O3 安全で安心な水の安定的な供給－(3)災害対策等の充実】

(単位：千円)

No.112	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	住-1-⑩ 浄水場施設耐震化事業	老朽化が進む浄水場は抜本的な施設の更新が必要であることから、浄水場施設耐震化更新基本計画に基づき、浄水場再整備事業を推進する。	448,423 最終事業費 (464,294)	うちH27年への繰越分 『112,222千円』
担当課		水道企画課		
進捗状況	平成26年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
未達成	浄水場更新に向けて現況把握や浄水方法・位置比較検討などを内容とする事前調査を行うとともに、浄水場更新事業専門研究会を開催し、専門家による検討を進めた。 また、平草配水池築造工事や老朽管更新事業を実施した。		352,072 うちH25からの繰越分 『45,534』	専門研究会における審議に期間を要したため。

【O3 安全で安心な水の安定的な供給－(5)経営基盤の強化】

(単位：千円)

No.113	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	住-1-⑩ 水道事業経営基盤強化推進事業	「水道ビジョン」「中期経営計画」を踏まえ、設備投資の着実な実施等を含む抜本的な経営基盤強化への取り組みを進める。また、「水道ビジョン」「中期経営計画」の見直しにも取り組む。	—	
担当課		水道企画課		
進捗状況	平成26年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	新たな水道事業ビジョンや経営戦略の素案作成に取り組むとともに、水質検査業務の広域連携に伴う内容の見直しや業務委託範囲の拡大を実施し、経費節減を進めた。		—	

【O4 安全で快適な道路の整備－(1)道路網の整備】

(単位：千円)

No.75	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	住-1-⑥			
	四国横断自動車道周辺対策事業	四国横断自動車道の建設について、各地区対策協議会と交わした設計協議に基づき、周辺整備を順次実施する。	86,000	
	担当課	土木課		
	進捗状況	平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	完了	設備協議確認書に記載された整備箇所について、道路、水路、排水機場の改良工事を実施し、すべての整備が完了した。	58,387	

【O4 安全で快適な道路の整備－(3)橋梁の整備】

(単位：千円)

No.76	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	住-1-①			
	道路橋梁耐震化・長寿命化事業	近い将来発生すると予想される東南海・南海地震に備え、広域避難場所への避難路に架かる主要な橋梁の耐震化を行うとともに、橋梁の長寿命化修繕計画に基づき、計画的な橋梁の長寿命化を推進する。	123,010 最終事業費 (199,568)	うちH27年への繰越分 『9,565千円』
	担当課	土木課		
	進捗状況	平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	未達成	国の補助金制度を活用し、文明橋、撫養川大橋等の耐震工事を行ったほか、長寿命化修繕工事を実施した。	190,003 うちH25からの繰越分 『132,304』	目標の避難路確保率は達成したが、一部事業費を次年度に繰越したため。

【O5 新しい公共交通網の確立－(2)公共交通機関の確保と整備】

(単位：千円)

No.10	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	住-1-③			
	公共交通対策事業	地域バスを引き続き運行するとともに、民間事業者に移行した路線への支援を継続する。また、公共交通の空白地域における新たな移動手段について、市民参加、協働で検討を行う。	134,059 最終事業費 (137,916)	
	担当課	戦略企画課		
	進捗状況	平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	徳島バス大麻線（協定路線）の板野駅南発鳴門駅前行き始発便について、直接鳴門病院まで乗り入れるよう路線を延長した。 10月には大麻線の時刻変更を行い、利便性の向上、利用促進に努めたほか、ドライブレコーダー導入により、安全運行に努めた。	137,916	

【06 自然と共生できる循環型社会づくりの推進－(1)循環型社会形成への取り組み】

(単位：千円)

No.34	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	ごみ減量対策事業	家庭への生ごみ処理機の購入補助、EMボカシの無料配布、コンポストのあっせん等による生ごみの減量対策を継続するとともに、ごみの減量に関し広く市民を対象とした啓発活動を行い、ごみの発生抑制や再生利用の推進を図る。	2,015	
担当課		クリーンセンター廃棄物対策課		
進捗状況		平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
未達成		市内小学生を対象に社会科副読本の配布と、ごみ減量スローガンコンクールを開催し、ごみ減量の啓発を行った。また、まちづくり出前講座においてマイバッグを作成し、レジ袋削減やごみの分別徹底について啓発を行った。 平成26年度生ごみ処理機普及数及びEMボカシ無料配布数は、コンポスト23個、EMボカシ235個、電気式生ごみ処理機30基であった。 ○全体のごみ排出量：目標19,900t、実績20,318t	1,707	継続してごみ減量補助制度と啓発を行ってきたが、全体のごみ排出量が微増してしまったため。

No.35	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	資源ごみ対策事業	報奨金制度及び「鳴門市資源ごみ集団回収の手引き」等を有効に活用し、資源ごみ回収団体による資源ごみ回収を促進する。	16,219	
担当課		クリーンセンター廃棄物対策課		
進捗状況		平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
ほぼ計画どおり		資源ごみ回収団体に対し、指定品目の回収量に応じた報奨金を交付するとともに、缶類の回収に必要なビニール袋を提供した。また、資源ごみ回収業者に指定品目の回収処分を委託した。	13,290	

【06 自然と共生できる循環型社会づくりの推進－(2)クリーンセンターの運営及びごみ対策】

(単位：千円)

No.36	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	不法投棄監視市民パトロール支援事業	廃棄物不適正処理の早期発見及び未然防止のため、地域住民による各地区のパトロール隊による継続的な監視活動や情報収集等を支援する。また、未結成地区におけるパトロール隊の結成を促進する。	252	
担当課		クリーンセンター廃棄物対策課		
進捗状況		平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
ほぼ計画どおり		11地区に不法投棄監視パトロール隊が結成されており、各地区において地域住民により継続的な監視パトロールや不法投棄の未然防止活動が実施された。 また、鳴門市不法投棄監視パトロール連絡協議会により各関係機関のネットワークが確立され、市民と行政の協働による県道徳島北灘線の不法投棄物の撤去作業を実施するなど、不法投棄撲滅に向けて活発な市民運動を支援した。	225	

No.29	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	住-1-④ 住-1-⑤ 環境学習推進事業	環境学習館において、ゴミ減量化や地球温暖化対策、水環境の保全等に関する講座を開設し、市民の環境に関する意識の普及啓発に努める。また自然に触れる空間づくりに努め、自然に親しみ、学ぶ機会の創出を図る。	411	
担当課 環境政策課				
進捗状況	平成26年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
ほぼ計画どおり	環境学習館において、環境学習に関する各種講座や施設内の見学を実施し、市民の環境に関する意識の普及啓発に努めた。また、市民が利用しやすいフクロウと子どもたちの森の環境づくりに努めた。		241	

【06 自然と共生できる循環型社会づくりの推進－(4)旧ごみ焼却施設の撤去と跡地利用】

(単位：千円)

No.33	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	旧ごみ焼却施設解体撤去及び跡地利用推進事業	旧ごみ焼却施設の解体撤去について、基礎調査・実施設計に基づき、適正な解体・撤去を進める。また、撤去後の跡地利用についても、防災広場として活用するなど、公共性・必要性の高い利用のあり方を検討する。	57,000	
担当課 クリーンセンター管理課・危機管理課				
進捗状況	平成26年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	旧ごみ処理施設の解体撤去に向け、旧ごみ焼却施設の除染工事を行い、27年度解体工事発注に向けた積算を行った。		53,586	

【07 地球温暖化・省エネ対策の推進－(1)地球温暖化・省エネ対策の率先的実行】

(単位：千円)

No.30	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	エコオフィスなんと推進事業	第3次鳴門市地球温暖化対策実行計画（エコオフィスなんと）に基づく各種取り組みを推進し、市の事務・事業に伴い発生する温室効果ガス排出量の削減を図る。	65	
担当課 環境政策課				
進捗状況	平成26年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	第3次鳴門市地球温暖化対策実行計画に基づく施策として、市民への啓発として緑のカーテン事業コンテストの開催や市役所内でのノーマーカーデーやクールピズ等を推進するとともに、エコ推進員を通じて省エネルギー対策の徹底を図った。 また、広報なんとなどを通じて市民や事業者の方への節電の啓発に取り組んだ。 市役所内および学校等の温室効果ガス排出量削減のための各種調査を行い、調査結果の集計と分析を行った。		62	

【07 地球温暖化・省エネ対策の推進－(4)再生可能エネルギーの導入】

(単位：千円)

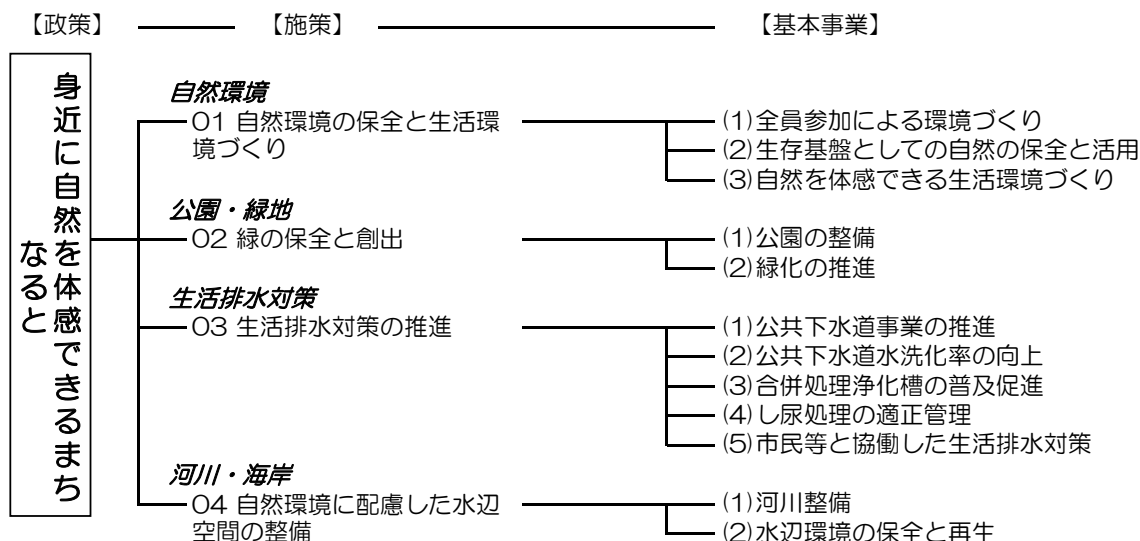
No.31	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	再生可能エネルギー導入推進事業	太陽光発電をはじめとする再生可能エネルギーの導入について「鳴門市再生可能エネルギー導入検討会議」において検討し、市遊休地や公共施設などを活用した再生可能エネルギーの導入に向けた取り組みを推進する。	—	
担当課		環境政策課		
進捗状況	平成26年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
未達成	<p>学校施設の屋根貸し事業として、9月中旬から太陽光発電設置事業者を公募し、選定委員会において優先設置事業者を2事業者選定し、小・中学校等9施設の屋根に発電システムを設置する協定書の締結に向け、協議を進めた。</p> <p>また、徳島県公共施設再生可能エネルギー等導入推進事業補助金を活用し、発電システムの設置がない第二中と第一小に太陽光発電施設の設置に取り組んだ。</p> <p>25年度事業の牛屋島と衛生センターへの土地貸し事業を26年度に実施した。</p> <p>○太陽光発電導入箇所：目標11箇所、実績2箇所</p>		—	<p>事業者との基本協定書の内容に関する協議に時間を要した。</p> <p>また、徳島県公共施設再生可能エネルギー等導入推進事業については、当初入札不調により、事業着手が遅れたため。</p>

【08 消費者の自立と保護－(1)消費生活センターの充実】

(単位：千円)

No.22	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	消費者相談窓口充実事業	市民の消費生活の安定と向上を図るため、鳴門市消費生活センターに、専門的知識を持った相談員を配置し、市民から消費生活に関する苦情・相談を受け、解決に向けた助言や情報提供等を行う。	3,628	
担当課		市民協働推進課		
進捗状況	平成26年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	<p>市消費生活センターにおいて、専門的知識を持った相談員が消費生活に関する苦情・相談を受け、解決に向けた助言等を行った。広報なるとや市公式ウェブサイト等に啓発記事を掲載したほか、相談員による出前講座を実施し、消費者トラブル防止に向けた啓発を行った。</p> <p>また、より多くの市民に消費者問題への関心を深めてもらえるよう、消費者問題講演会を他のイベントと同時開催するなど、参加者を増やす取り組みを行った。</p>		3,487	

第3章 しっかり安心・快適住み良いまちづくり
 第3節 身近に自然を体感できるまち なると



【02 緑の保全と創出ー(1)公園の整備】

(単位：千円)

No.82	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	魅-1-③ ドイツ村公園整備事業	第1次世界大戦当時ドイツ兵の俘虜収容所があり、地元民と国境や文化の違いを越えた幅広い分野で交流があったことを後世に伝えるため、収容地跡地を含む一帯を総合公園ドイツ村公園としており、国史跡指定と歩調を合わせつつ整備を進める。	—	
担当課		公園緑地課		
進捗状況	平成26年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
ほぼ計画どおり	教育委員会が取り組んでいる板東俘虜収容所跡の国の史跡指定に合わせ、指定後の保存及び活用などを含めた制度の調査検討を行った。		—	

No.83	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	鳴門ウチノ海総合公園活用推進事業	「ウチノ海総合公園を育てる会」主催による体験学習やふれあいイベントを積極的に開催する。	3,545	
担当課		公園緑地課		
進捗状況	平成26年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
ほぼ計画どおり	ウチノ海総合公園わくわくパーク・ウチノ海総合公園まつり等を実施した。		3,326	

【O3 生活排水対策の推進－(1)公共下水道事業の推進】

(単位：千円)

No.79	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	住-1-⑦	平成13年度から事業に着手し、平成21年度より一部供用を開始している。今後とも、第2期事業区域の整備を進めることにより、地域の生活環境や公共用水域の水質改善を図る。	428,996	うちH27年への繰越分 『175,041千円』
	公共下水道整備事業（汚水）		最終事業費 (658,050)	
担当課：下水道課				
進捗状況	平成26年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
未達成	国庫補助金（社会資本整備総合交付金）を活用し、第2期事業区域の管渠築造工事・舗装復旧工事を実施した。		483,009 うちH25からの繰越分 『241,051』	関係機関との協議に時間を要したため。

【O3 生活排水対策の推進－(2)公共下水道水洗化率の向上】

(単位：千円)

No.80	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	住-1-⑦	既設の浄化槽を廃止、またはくみ取り便所を水洗に改造して下水道に接続したものに対して助成金を交付するとともに、接続に係るアドバイスや事務手続きのサポート等を行う事業を実施し、下水道の普及・促進を図る。	23,000	うちH27年への繰越分 『80千円』
	下水道普及促進事業		最終事業費 (20,423)	
担当課：下水道課				
進捗状況	平成26年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
未達成	下水道接続工事を実施する方への助成金の交付、複数の方が同時に接続を申請した場合に助成金を増額する「グループ申請制度」を継続した。 また、下水道供用開始地区への普及促進員による戸別訪問等を通して、下水道加入率の向上に努めた。		20,343 うちH25からの繰越分 『160』	水洗化率の目標は達成しているが、一部事業費を次年度に繰越したため。

【O3 生活排水対策の推進－(3)合併処理浄化槽の普及促進】

(単位：千円)

No.81	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	住-1-⑧	合併処理浄化槽の効果や必要性を周知し、その転換費用の一部を助成して普及・促進を図り、河川等の水質汚濁の主要な原因となっている未処理生活雑排水を減らして、河川等の水質改善を図る。	12,079	
	合併処理浄化槽普及促進事業			
担当課：下水道課				
進捗状況	平成26年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
未達成	合併処理浄化槽への転換に係る補助事業を実施した。 また、市内量販店において、県・環境技術センターと共同で、水環境の改善・浄化槽の転換・維持管理に関するパンフレット等を配布するなどの普及活動を行うとともに、広報などによる啓発を実施した。 ○転換補助基数：目標33件、実績15件		5,340	転換を促進するため普及啓発活動に努めたが、目標達成までは至らなかったため。

【O4 自然環境に配慮した水辺空間の整備－(1)河川整備】

(単位：千円)

No.77	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	河川改良事業	住宅地域内の素堀排水路内でヘドロ等が堆積し住環境に悪影響を及ぼし、また台風などの洪水時に氾濫し浸水被害が発生するため、水路を改修することにより、生活環境を向上させる。	17,000	
担当課		土木課		
進捗状況		平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	ほぼ計画どおり	養父の内排水路、三石野排水路、大代排水路、里浦排水路の改良工事を行った。	16,999	

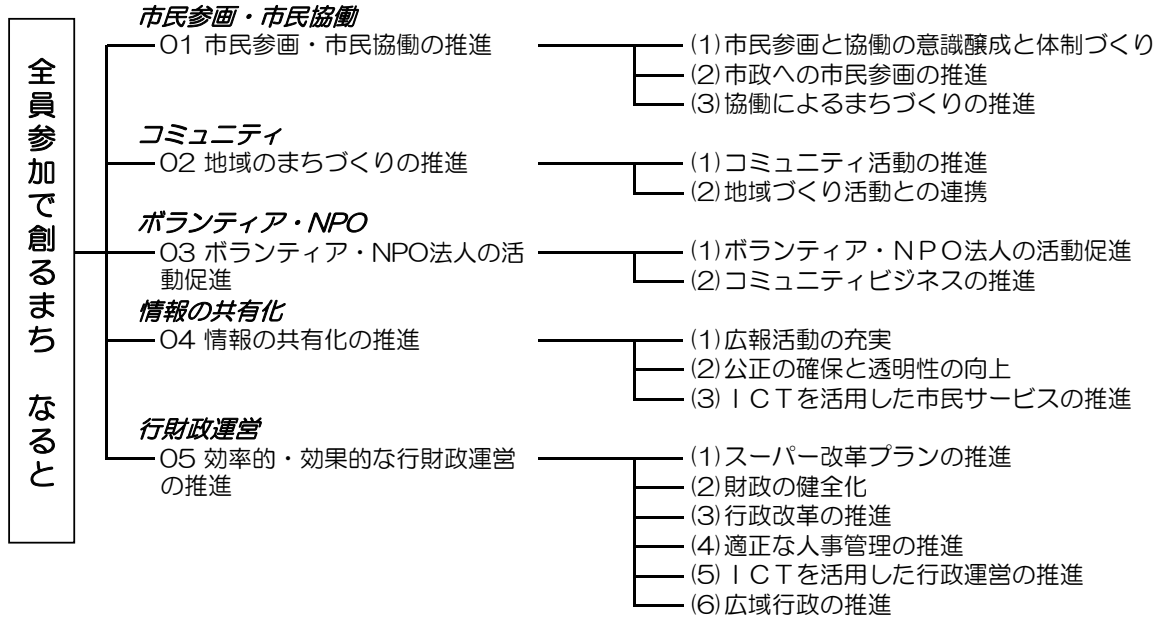
【O4 自然環境に配慮した水辺空間の整備－(2)水辺環境の保全と再生】

(単位：千円)

No.32	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	水域環境改善・浄化対策事業	生活雑排水等で汚濁が進んでいる河川や水路の水質調査を実施するとともに、河川等の水質改善に市民とともに取り組む。	2,987	
担当課		環境政策課		
進捗状況		平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	未達成	城見橋・木津神橋付近での毎月の水質調査と、市内各所における年1回の市内水質総合調査を実施した。 EM活性液について、広報なるとや市公式ウェブサイト等で、地域団体でのEM活性液を使った取り組みや効果について周知した。 また、EM活性液培養装置の設置を呼びかけるとともに、EMを活用した水質浄化を市内全域での取り組みへと広げていくため、自治振興会等に働きかけるとともに、地域での説明も行った。 OEM培養装置貸与団体地区数：目標10箇所、実績7箇所	1,818	啓発活動に努めたが、EM培養装置貸与団体地区数が目標を下回り、普及促進につながらなかったため。

第4章 おおきく躍動みんなで創るまちづくり
第1節 全員参加で創るまち なんと

【政策】 _____ 【施策】 _____ 【基本事業】 _____



【01 市民参画・市民協働の推進－(1)市民参画と協働の意識醸成と体制づくり】

(単位：千円)

No.11	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	人-1-⑦			
	「笑顔うすまくまちに！」なんとワールドカフェ開催事業	本市に在住している等の若者を対象に、市のこれからについて考えるワールドカフェを開催し、地域活性化策を模索するとともに、若者のまちづくりに対する意識醸成につなげる。	35	
	担当課	戦略企画課		
進捗状況	平成26年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり	徳島大学と関西学院大学の合同ゼミで、鳴門の観光について、鳴門のフィールド調査をした後、ワールドカフェ形式で意見交換を行った。 また、大学生による事業評価事業をワールドカフェに準ずる形式で行い、多くの意見を聴取した。		3	

【O1 市民参画・市民協働の推進－(3)協働によるまちづくりの推進】

(単位：千円)

No.23	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	人-2-① 人-2-⑤ 市民協働のまちづくり推進事業	自治基本条例の理念に基づき、NPO法人やボランティア団体等が行う主体的なまちづくり活動を支援するとともに、地域課題の解決に向けて、市民等と行政が適切な役割分担のもと、互いに補い合いながら協働事業に取り組んでいくための環境づくりを行う。	1,737	
担当課		市民協働推進課		
進捗状況		平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		まちづくり活動に取り組む団体の活動促進と経済的自立の支援のため補助金を交付したほか、市公式ウェブサイト、フェイスブックを活用し、協働のまちづくりに関する情報発信を強化した。 また、自治基本条例パンフレット（子ども向け）を市内小学校に配布し、子どもたちの条例に対する理解を深めるとともに、市民協働推進本部会議等を適宜開催し、より効率的・効果的な職場内研修の実施内容等について検討を行った。	1,684	

【O2 地域のまちづくりの推進－(1)コミュニティ活動の推進】

(単位：千円)

No.24	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	人-2-① 人-2-③ 自治振興会連携促進事業	「自分たちの地域は、自分たちが考え、自分たちがつくる」という理念のもと、各地区の実情や特色などに合わせた地域住民による主体的な地域づくりを支援するため、地区自治振興会との連携を促進する。	11,004	
担当課		市民協働推進課		
進捗状況		平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
ほぼ計画どおり		各地区自治振興会に「地域づくり事業活性化補助金」を交付し、各地区における主体的なまちづくり活動を支援したほか、各地区自治振興会が行う活動・行事等を、広く市民等に周知した。 また、会長会を開催し、地域課題等の把握・情報交換に努め、各地区共通の課題である町内会への加入率低下対策として、加入促進パンフレットを作成し、転入者等に配布・加入取次ぎを行った。	11,004	

No.25	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	コミュニティ助成事業	地域住民が伝承文化を次世代に伝えていくことにより、コミュニティ活動や地域の活性化が促進されることを目的に、(財)自治総合センターの一般コミュニティ助成事業を活用し、コミュニティ団体に対し助成する。	2,500	
担当課		市民協働推進課		
進捗状況		平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		市場獅子舞保存会（獅子頭や獅子の覆い等の新調）に対して助成を行うとともに、「鳴門のまつり」で紹介するなど、伝承文化を次世代に引き継ぐ活動を地域とともに実施した。	2,500	

【O4 情報の共有化の推進－(1)広報活動の充実】

(単位：千円)

No.7	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	人-2-② 広報なると・テレビ広報 充実事業	市からの行政情報などをわかりやすく市民に周知するため、より一層読みやすく見やすい魅力ある広報紙とテレビ広報番組づくりに努める。	11,558	
担当課		秘書広報課		
進捗状況		平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	広報なるとについては、レイアウトの変更やカラーユニバーサルデザインに配慮した紙面づくりに努めたほか、ダイジェスト版の作成・設置を開始した。 テレビ広報では、市民の社会貢献活動、市長が自ら参加する「市長チャレンジ」の紹介など、年間24回（15日更新）放映するとともに、Youtubeでの配信を開始した。	11,552	

【O4 情報の共有化の推進－(2)公正の確保と透明性の向上】

(単位：千円)

No.1	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	情報公開・個人情報保護 事務	公正で開かれた市政の推進のため、より利用しやすい情報公開制度の実現を図るとともに、市の保有する個人情報を保護するため、個人情報保護制度の適切な運用に努める。また、あわせて公文書の管理に関する技術等の向上を図る。	2,209	
担当課		総務課		
進捗状況		平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	情報公開について101件、個人情報については職員採用試験結果13件の簡易開示を含む17件の開示請求に対し、開示等を行うとともに、情報公開に係る異議申し立てについて審議するため、情報公開・個人情報保護審査会を開催した。また、個人番号を取り扱う事務の一部について「特定個人情報保護評価」を実施した。	1,662	

No.3	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	入札改革推進事業	発注の透明性の向上、競争性・公平性の確保を図るため、工事等は電子入札、物品等については応募型指名競争入札を引き続き推進する。なお、工事等の一部案件については従来型の指名競争入札のほか、制限付一般競争入札について本格運用を実施する。	2,527	
担当課		契約検査室		
進捗状況		平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	電子入札や物品等応募型指名競争入札を継続するとともに、建設工事などにおける制限付き一般競争入札についても、実施・検証を継続した。 また、国・県の動向にあわせ、配置技術者などの緩和を行うとともに、指名競争入札において審査委員会です承された場合に、入札参加者が一者でも有効とする取扱いとした。	2,524	

No.12	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	行政評価推進事業	限られた財源の中で、効率的かつ効果的な行政運営の推進と市政に関する透明性を確保するため行政評価を行い、実施翌年度の予算編成に反映させる。	366	
担当課		戦略企画課		
進捗状況	平成26年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
ほぼ計画どおり	内部評価を実施するとともに、新たに「大学生による事業評価」を実施した。大学生の目線で4事業について意見聴取を行い、適正な事業評価を実施した。		197	

【O4 情報の共有化の推進－(3) ICTを活用した市民サービスの推進】

(単位：千円)

No.2	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	電子申請等共同受付システム構築事業	市民に対する行政サービスの向上と行政事務の効率化・高度化のため、24時間、365日、オンラインで申請・届出システムを確立する。	712	
担当課		総務課		
進捗状況	平成26年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
未達成	電子化が可能な手続きを調査し、新たに「なると第九」ブランド化推進基金寄附、歯周病検診申込の2件の手続きの電子化を開始した。 また、継続中の電子申請手続きについても、より利用しやすいものとなるよう手続き内容の見直しを行った。 ○電子申請・届出利用件数：目標190件、実績122件		712	新たな利用手続きを追加したが、届出利用件数が目標に届かなかったため。

【O5 効率的・効果的な行財政運営の推進－(1)スーパー改革プランの推進】

(単位：千円)

No.14	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	人-2-③ スーパー改革プラン推進事業	市の全部門の全体最適を考慮しながら、財政健全化や行財政運営の効率化、職員と組織の能力向上や市民協働などの課題に一体的に取り組むため、スーパー改革プランを推進する。また、平成27年度以降の取り組みについて計画の改定を行う。	— 最終事業費 (130)	
担当課		財政課		
進捗状況	平成26年度実施内容		決算見込み	計画通りできなかった理由
ほぼ計画どおり	行政改革推進本部会や同検討部会を活用し、「スーパー改革プラン2020」の策定作業を進めた。 外部有識者から構成される「行財政改革懇話会」を新設し、意見を反映させるなど、より実行力を持つ計画へと見直しを行った。		130	

【O5 効率的・効果的な行財政運営の推進－(2) 財政の健全化】

(単位：千円)

No.6	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	人-2-② 市税徴収率向上対策事業	主要財源の安定的な確保及び税負担の公正・公平性を確保するため、各種税務調査を徹底し、課税客体の適正な把握に努めるとともに、「徳島滞納整理機構」と連携しつつ滞納整理・滞納処分を進め、平成26年度までに市税徴収率91%以上を目指す。	14,580	
担当課		税務課		
進捗状況		平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		滞納初期の段階において、未納者に早期納付を促すとともに、市税徴収員の戸別訪問による納付催告を実施した。 また、滞納整理については、税務調査の徹底と、徳島滞納整理機構との連携により未済額の回収に努めるなど、早期完済に向けた取り組みを行った。 市税徴収率：92.3%	11,554	

No.13	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	「ふるさと納税寄附金」等推進事業	本市を応援したい、本市に貢献したいという納税者の気持ちを活かすことのできるよう、わかりやすい「ふるさと納税寄附金制度」の確立を図る。	258 最終事業費 (637)	
担当課		戦略企画課		
進捗状況		平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
ほぼ計画どおり		記念品を7品に充実し、寄附者の選択肢を増やすとともに、地場製品のPRに努めたほか、チラシを県人会や第九の会に配布し、PRを行った。 また、寄附金の事業化を推進し、市公式ウェブサイトへの掲載と、寄附者への個別報告を行った。	637	

No.15	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	予算編成過程公開事業	本市の厳しい財政状況において、限られた財源を優先事業に重点配分せざるを得ないことを市民に理解していただくとともに、本市にふさわしい予算の姿がどのようなものかを市民とともに考える機会とするため、予算編成過程の公開を行う。	—	
担当課		財政課		
進捗状況		平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
計画どおり		引き続き、予算編成過程を可能な限りタイムリーに公開するとともに、より分かりやすい情報提供に努めた。 市公式ウェブサイト上に「平成27年度当初予算ができるまで（平成27年度当初予算編成過程）」などを掲載した。	—	

No.73	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	市営住宅家賃滞納整理事業	市営住宅の家賃滞納処理をすることで、市営住宅使用料収入の収入未済額を減少させるとともに、入居者間の不公平感の解消を図り、健全な住宅運営を実施する。	1,280	
担当課		まちづくり課		
進捗状況		平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	ほぼ計画どおり	滞納者には、文書や電話、訪問などによる納付指導を行ったほか、家賃督促員を採用し、個別訪問等により未収額の減額に努めた。 訴訟対象者のうち1名に、未納家賃の納付と建物の明け渡しを求めて訴訟を提起した。	339	

No.114	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	競艇事業経営基盤強化推進事業	ポートレース鳴門を将来にわたって、持続可能で健全な経営が可能な企業とするために、本場施設をコンパクトで利用効率の高い施設への改築を進めるなど、戦略的な経営改善等に取り組む。	10,800 最終事業費 (1,198,908)	
担当課		ポートレース事業課		
進捗状況		平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	・旧施設解体工事竣工 ・施設改善工事発注、着工 ・工事の実施設計完了 ・エディウィン鳴門（外向発売所）において、トークショーやアメニティ配布など、定期的にファンサービスを実施 ・折りこみチラシによる宣伝 ・主要道路沿いに告知看板設置 ・キャッシュレスカードの利用促進 ・他場観戦ツアーの実施 ・ポートレース宮島で30日（5節）、丸亀で6日（1節）、鳴門市施行のレースを代替開催	1,198,908 うちH25からの繰越分 『5,508』	

【O5 効率的・効果的な行財政運営の推進－(4)適正な人事管理の推進】

(単位：千円)

No.4	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	職員人財育成研修事業	職員削減の中でも、より良い行政サービスが提供できるよう「第3次鳴門市人財育成基本方針」に基づき、効果的な研修を実施することで経営資源としての人材の重要性を認識し、直面する行政課題・政策課題に自主的・積極的に取り組むことができる人材を育成する。	6,163	
担当課		人事課		
進捗状況		平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	「平成26年度研修概要」に基づき、各種の研修を実施した。新規研修としては、OJT指導者養成研修や、県内の企業の女性役員等と本市女性職員と合同で女性職員のキャリア形成研修会を実施した。 また、自治大学校が女性の幹部候補養成に位置づけている課程に女性係長を派遣した。	5,219	

No.5	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	組織・機構の簡素合理化事業	職員数の削減に対応するとともに、国の諸制度の改変や地方分権の進展、喫緊の重要課題などを踏まえ、本市の財政健全化や市民ニーズに迅速で的確に対応できる市民にわかりやすい簡素で機能的な組織体制を構築する。	—	
担当課		人事課		
進捗状況		平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	未達成	組織のスリム化を念頭に置きながらも、各所属長などへのヒアリングの実施により、行政課題や市民ニーズに迅速に対応できる執行体制の強化を考慮し、組織の再編成を行った。	—	重要な行政課題に対応するため、業務執行体制の強化が不可欠であり、結果として組織数の削減にはつながらなかった。

【O5 効率的・効果的な行財政運営の推進－(5) ICTを活用した行政運営の推進】

(単位：千円)

No.8	事務事業名	事業概要	H26年度事業費	備考
	人-2-② 電子自治体情報化戦略推進事業	情報化による業務の高度化や効率化を推進するため、鳴門市情報化計画「第4次なるとe-プラン」に基づき、情報システムの全体最適化等を図る。	—	
担当課		情報化推進室		
進捗状況		平成26年度実施内容	決算見込み	計画通りできなかった理由
	計画どおり	汎用機システムで稼働していた残りの1業務システムのダウンサイジングを行い、平成24年度から開始した基幹業務システムのダウンサイジングが完了した。 また、平成27年10月から施行する社会保障・税番号制度に向けて、住基システム・税システムの改修及び統合宛名システムの構築を開始した。	—	